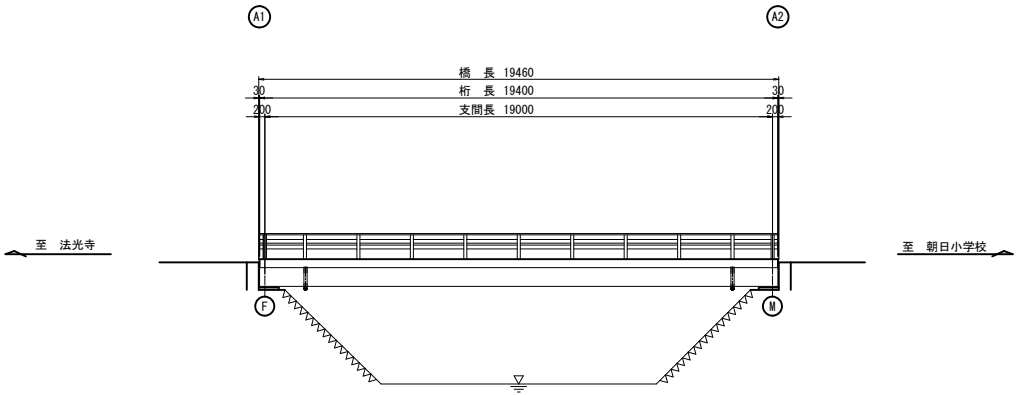
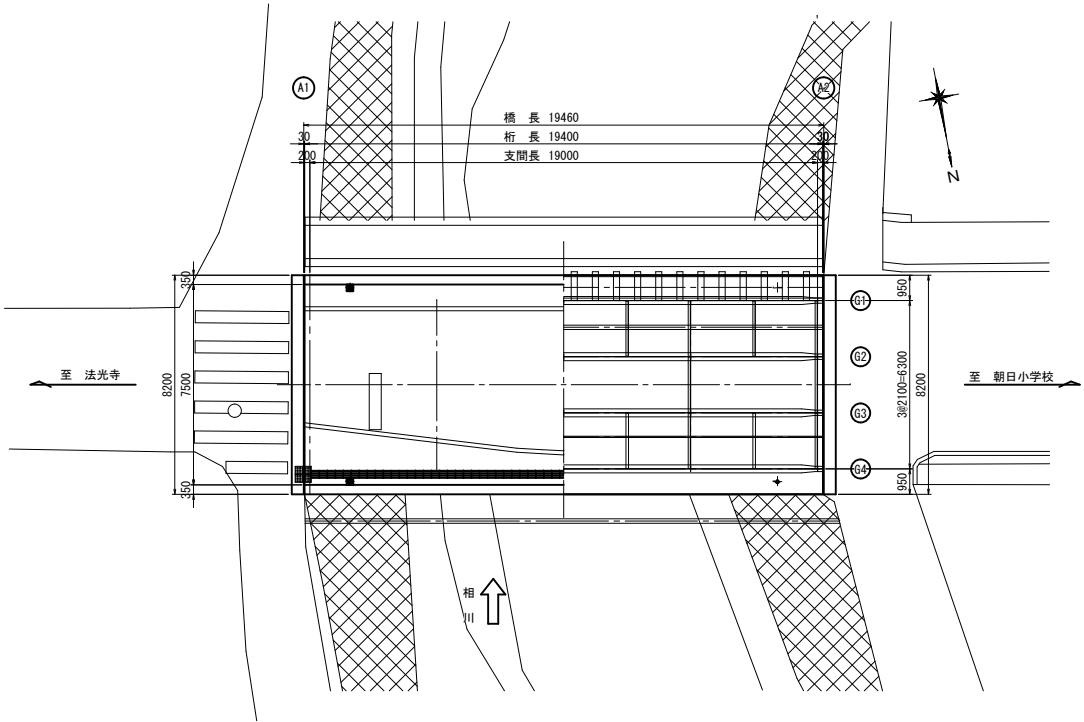


上木戸橋 現況一般図

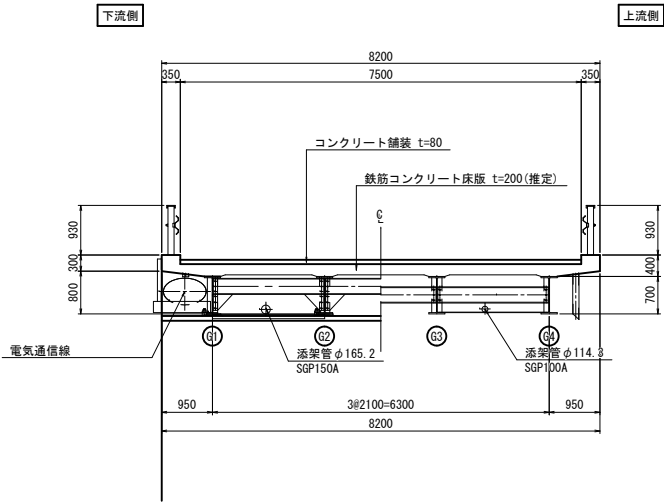
側面図 S=1:100



平面図 S=1:100



断面図 S=1:50



橋梁諸元表

竣工年月	昭和42年(1967年)		
橋格	T-14(二等橋)		
型式	上部工	鋼単純桁橋	
	下部工	不明	
	基礎工	不明	
橋長	L=19.460m		
桁長	L=19.400m		
全幅員	W=8.200m		
有効幅員	W=7.500m		
斜角	90°00'00"		
舗装	コンクリート舗装(80mm)		
交差条件	相川		
適用示方書	昭和39年 鋼道路橋設計示方書		

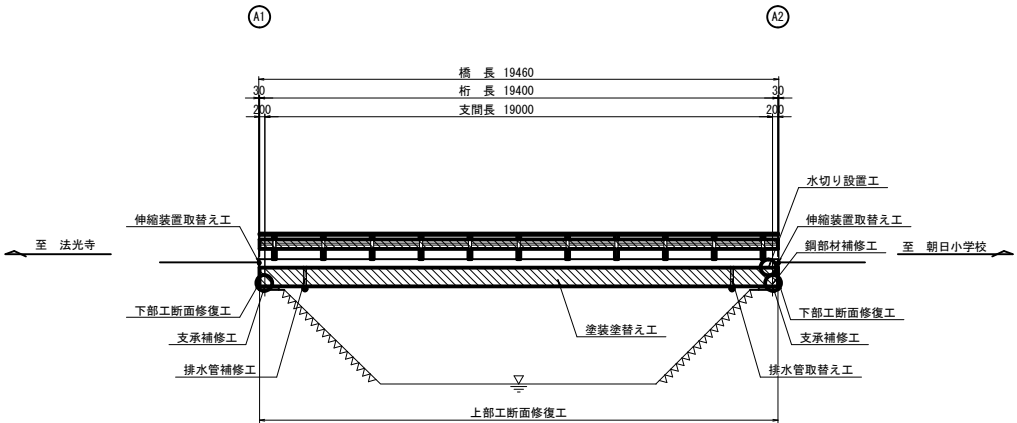
<注記>

1. 本図は既往の図書及び実測により作成した一般図である。

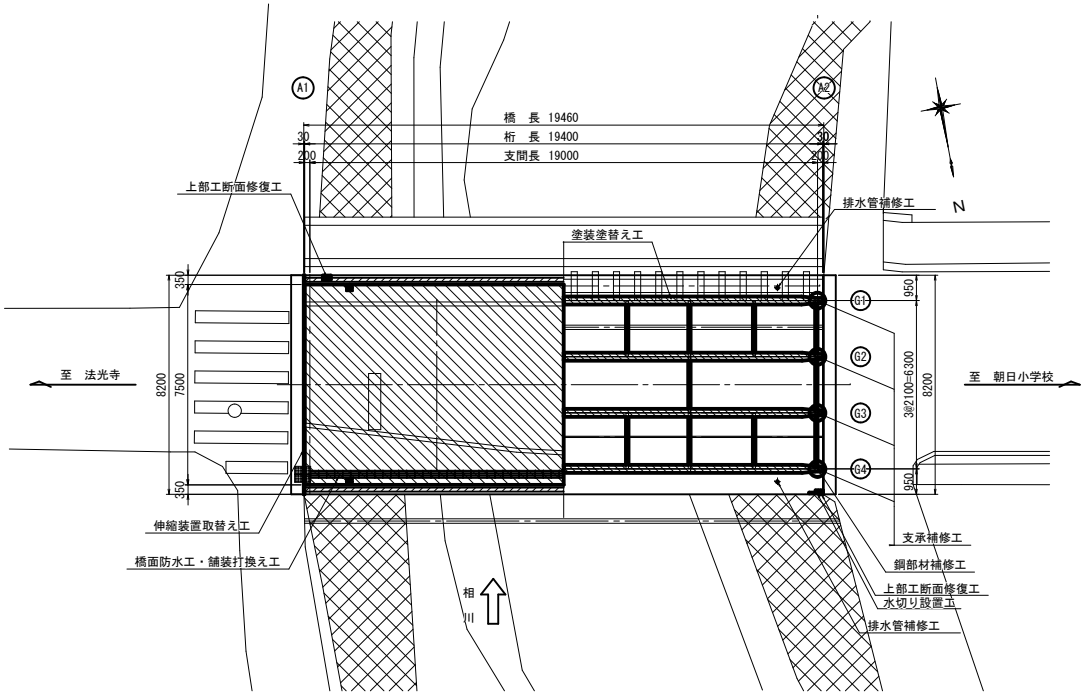
工事名	橋梁補修工事(R7-2)		
工事場所	甲府市 塩部一丁目 地内 外		
路線名	朝日学校前通り線		
図面名	上木戸橋 現況一般図		
縮尺	図示	図面番号	1
会社名	大日コンサルタント株式会社		
甲	府	市	

上木戸橋 補修一般図

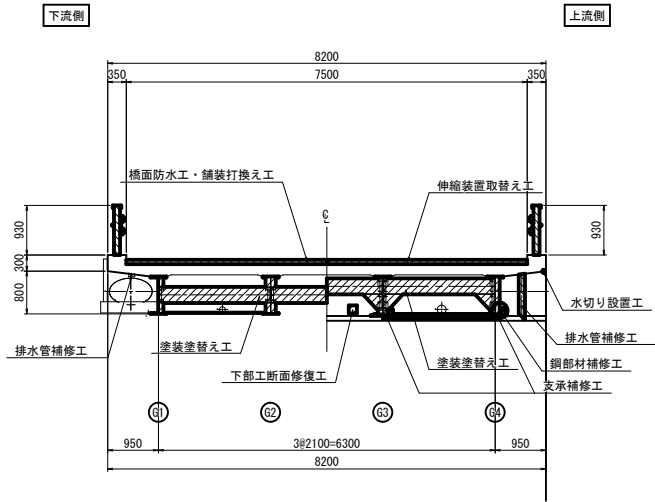
側面図 S=1:30



平面図 S=1:30



断面図 S=1:50



補修項目一覧表

	補修内容	施工箇所
	塗装塗替え工	上部工鋼桁部、支承、添架支持金具
補修	橋面防水工・舗装打換え工	橋面全面
	上部工断面修復工	地盤、床版
	下部工断面修復工	A1、A2橋台
	伸縮装置取替え工	A1、A2
	排水管補修工	全箇所
	水切り設置工	A2橋台上流側G4桁付近
	鋼部材補修工	A2 (G4)
	支承補修工	A1 (G1、G4)、A2 (G1、G2、G3、G4)

<注記>

1. 現場施工にあたっては現地計測を行い、寸法の決定を行うこと。

工事名	橋梁補修工事 (R7-2)		
工事場所	甲府市 塩部一丁目 地内 外		
路線名	朝日学校前通り線		
図面名	上木戸橋 補修一般図		
縮尺	図示	図面番号	2
会社名	大日コンサルタント株式会社		
	甲	府	市

# 上木戸橋 塗装塗替え工図

側面図 S=1:60

断面図 S=1:50

平面図 S=1:60

支承形状図 S=1:10  
N=各4基

補剛材断面図 S=1:10

排水管断面 S=1:10  
N=2本

主桁断面図 S=1:10

横桁断面図 S=1:10

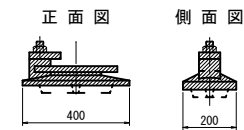
支持金具断面図 S=1:10

支持金具平面図 S=1:10

塗装仕様 剥離剤+Rc-II 塗装系 (はけ、ローラー)

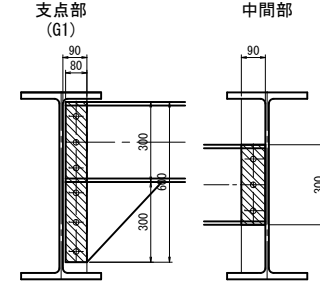
塗装工程	塗料名	使用量 (g/m <sup>2</sup> )	塗装間隔
素地調整	剥離剤+2種ケレン		4時間以内
防食下地	有機ジンクリッチペイント ※1	(240)	1日~10日※2
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	1日~10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	1日~10日
中 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料中塗	140	1日~10日
上 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	120	1日~10日

※1 素地調整程度2種であるが、健全なジンクリッチプライマーやジンクリッチペイントを残し、他の旧塗膜は全面除去した場合は、鋼材露出部のみ有機ジンクリッチペイントを塗付する。この際、使用量の目安は240g/m<sup>2</sup>程度とする。素地調整程度2種で旧塗膜を全面撤去した場合は、有機ジンクリッチペイントの使用量が600g/m<sup>2</sup>とする。  
※2 現場の施工条件に応じて塗装間隔を別途取り決める場合もある。



A1 (Fix)=0.28 m<sup>2</sup>  
A2 (Mov)=0.24 m<sup>2</sup>

※ は、タッチ面控除部を示す。



SGP100A x 50  
A=0.360 m<sup>2</sup>/m

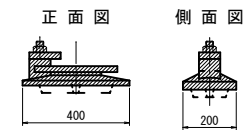
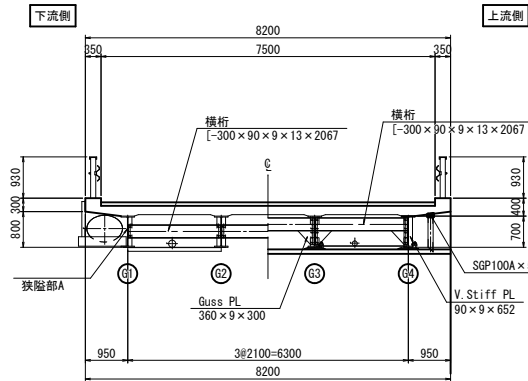
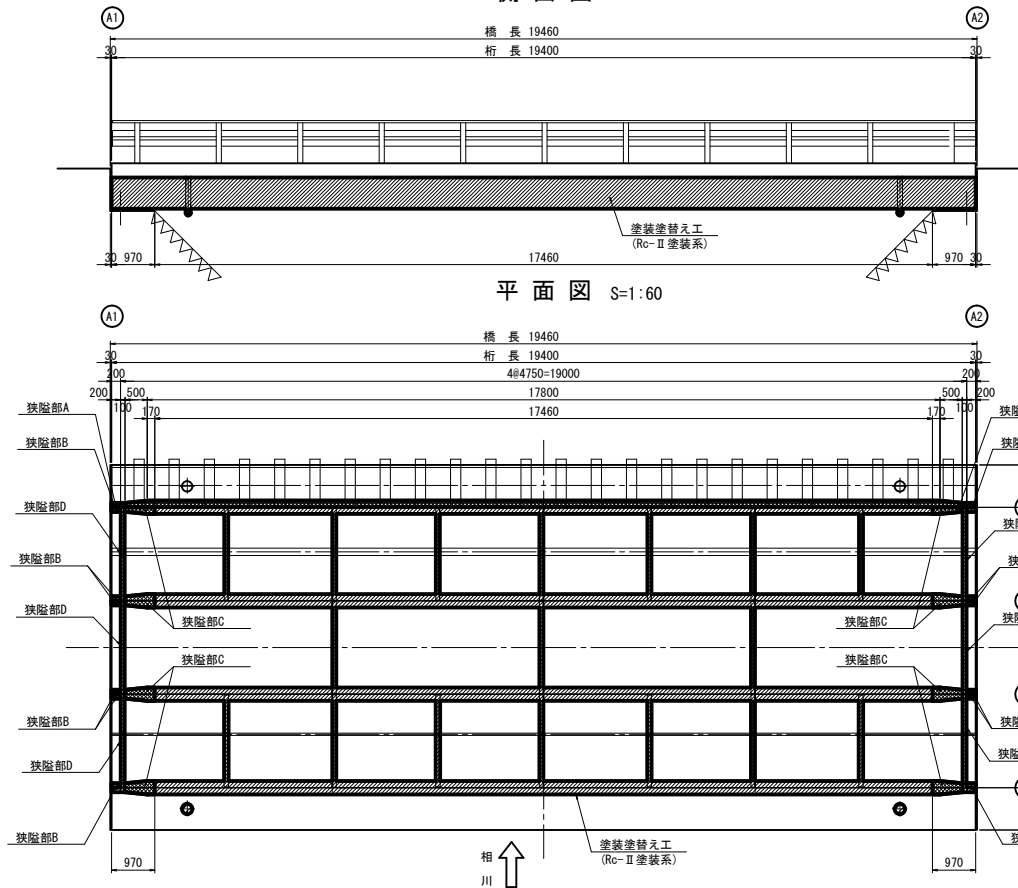
塗装塗替え工 数量表

名称	塗料名	単位	一般部	1橋当り
剥離剤	パントレ同等品 (0.75kg/m <sup>2</sup> )	m <sup>2</sup>	196	備考
素地調整	2種ケレン	kg	147	
防食下地	有機ジンクリッチペイント	m <sup>2</sup>	196	
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	m <sup>2</sup>	196	
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	m <sup>2</sup>	196	
中 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料中塗	m <sup>2</sup>	196	
上 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	m <sup>2</sup>	196	

<注記>

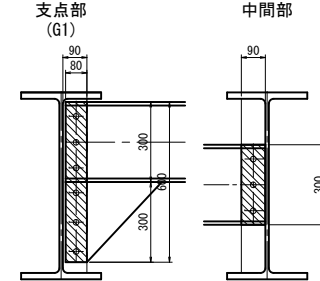
- 施工に関しては、現地寸法を確認のこと。
- 塗替え塗装系はRc-IIとする。
- 塗装範囲の角部は、塗料の付着に配慮し半径2mm以上の面取りを行うこと。
- 既設塗膜は、特定有害物 (鉛、PCB等) を含有しているため、必要な防護措置を行うこと。

工 事 名	橋梁補修工事 (R7-2)
工事場所	甲府市 塩部一丁目 地内 外
路 線 名	朝日学校前通り線
図 面 名	上木戸橋 塗装塗替え工図
縮 尺	図示 図面番号 3
会 社 名	大日コンサルタント株式会社
	甲 府 市



A1 (Fix)=0.28 m<sup>2</sup>  
A2 (Mov)=0.24 m<sup>2</sup>

※ は、タッチ面控除部を示す。



SGP100A x 50  
A=0.360 m<sup>2</sup>/m

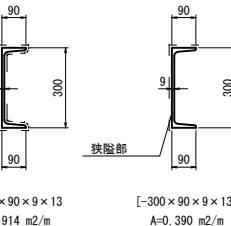
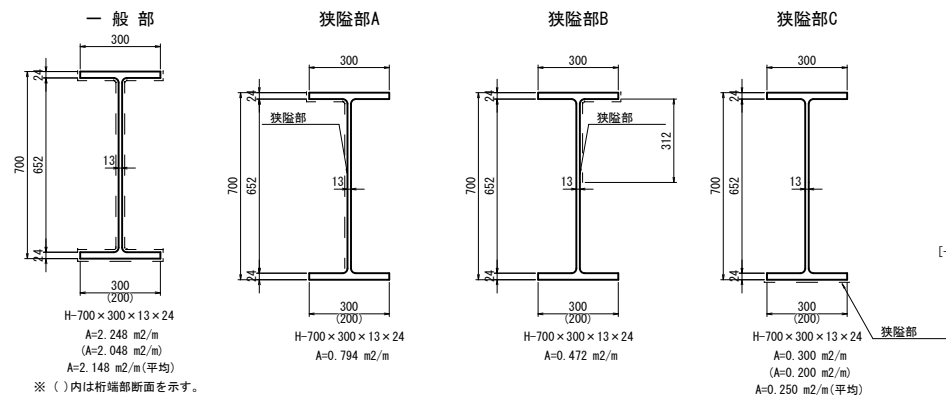
塗装塗替え工 数量表

名称	塗料名	単位	一般部	1橋当り
剥離剤	パントレ同等品 (0.75kg/m <sup>2</sup> )	m <sup>2</sup>	196	備考
素地調整	2種ケレン	kg	147	
防食下地	有機ジンクリッチペイント	m <sup>2</sup>	196	
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	m <sup>2</sup>	196	
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	m <sup>2</sup>	196	
中 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料中塗	m <sup>2</sup>	196	
上 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	m <sup>2</sup>	196	

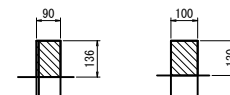
<注記>

- 施工に関しては、現地寸法を確認のこと。
- 塗替え塗装系はRc-IIとする。
- 塗装範囲の角部は、塗料の付着に配慮し半径2mm以上の面取りを行うこと。
- 既設塗膜は、特定有害物 (鉛、PCB等) を含有しているため、必要な防護措置を行うこと。

工 事 名	橋梁補修工事 (R7-2)
工事場所	甲府市 塩部一丁目 地内 外
路 線 名	朝日学校前通り線
図 面 名	上木戸橋 塗装塗替え工図
縮 尺	図示 図面番号 3
会 社 名	大日コンサルタント株式会社
	甲 府 市



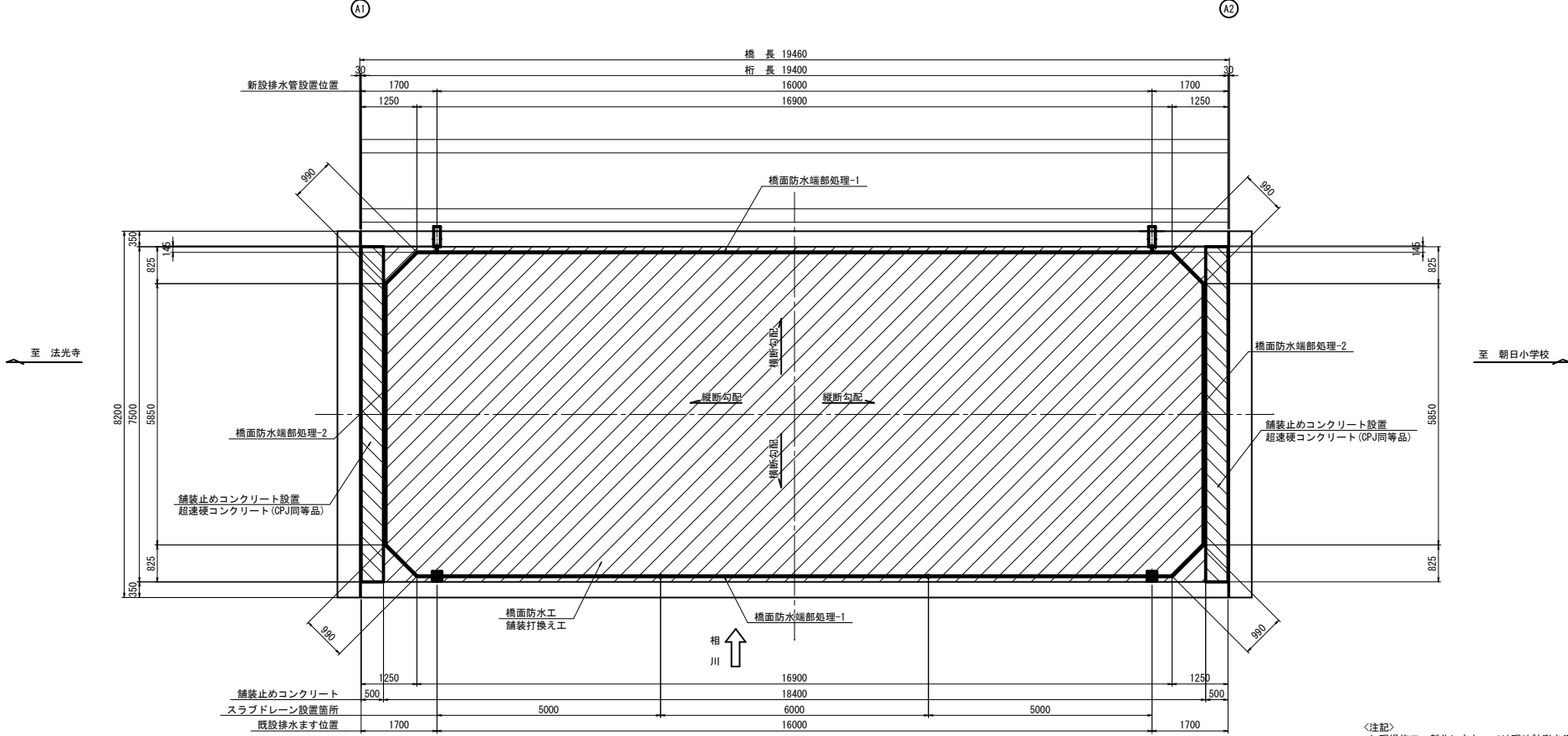
L-90 x 90 x 10  
A=0.348 m<sup>2</sup>/m



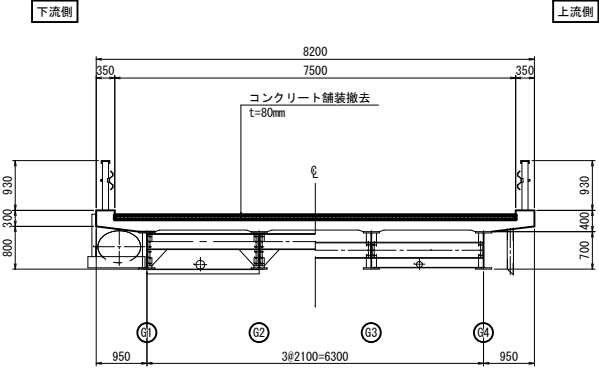
※ は、タッチ面控除部を示す。

上木戸橋 橋面防水工・舗装打換え工図(その1) S=1:50

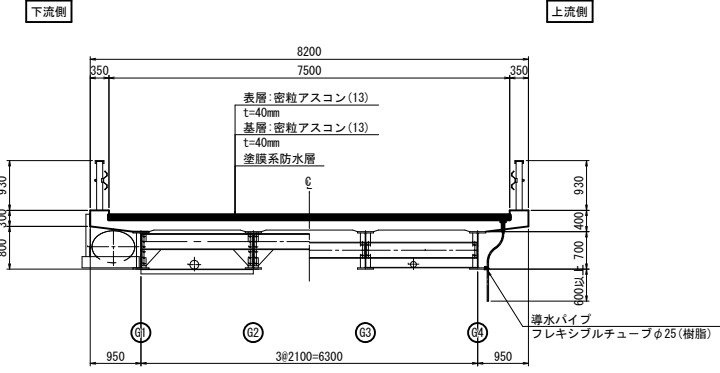
平面図



既設撤去図



補修断面図



- ＜注記＞
- 現場施工・製作にあたっては現地計測を行い、寸法の決定を行うこと。
  - コンクリート舗装を切削する際は、床版を削らないように注意して施工すること。
  - 設計舗装厚と現地が異なる場合は、舗装構成について監督員と協議すること。
  - 分割施工する場合は、塗膜系防水層を重ね合わせて施工すること。
  - 既設舗装撤去後の上面に脆弱な箇所がある場合は、監督員と協議の上、適切に補修した上で舗装を舗装すること。
  - スラブドレーンは、□500mm程度の鉄筋探索により既設鉄筋を避け、配置すること。
  - フレキシブルチューブの取付は、排水性を考慮し極端に曲げないように配置すること。
  - 舗装の復旧は排水管取替え工を実施した後にすること。

工 事 名	橋梁補修工事 (R7-2)		
工事場所	甲府市 塩部一丁目 地内 外		
路 線 名	朝日学校前通り線		
図 面 名	上木戸橋 橋面防水工・舗装打換え工図(その1)		
縮 尺	図示	図面番号	4
会 社 名	大日コンサルタント株式会社		
	甲	府	市

上木戸橋 橋面防水工・舗装打換え工図(その2)

橋面防水端部処理詳細図 S=1:5

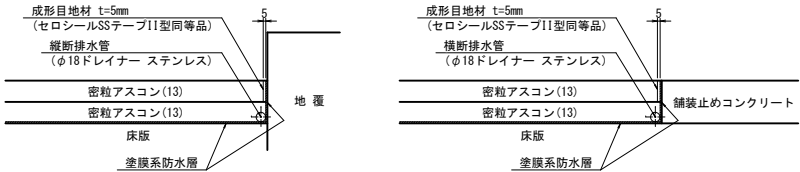
導水パイプ取付部詳細 S=1:20

排水管部取付詳細 S=1:10

舗装止めコンクリート部詳細図 S=1:20

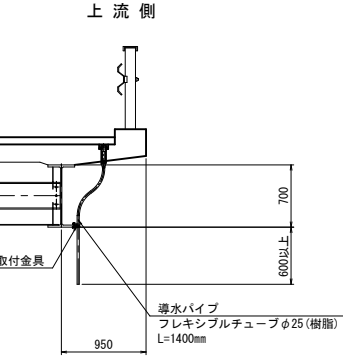
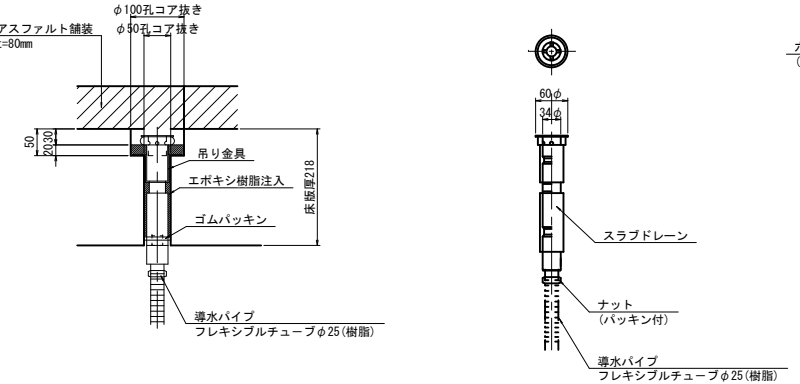
橋面防水端部処理-1

橋面防水端部処理-2



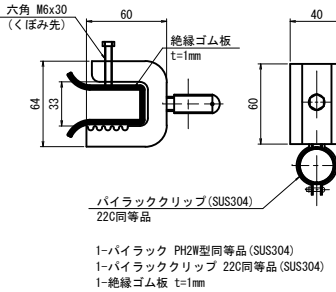
スラブドレイン取付部詳細 S=1:5

スラブドレイン詳細 S=1:5

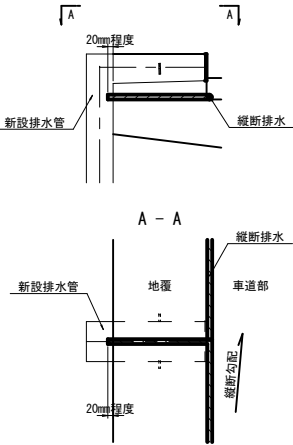


鋼桁用止め金具 S=1:2

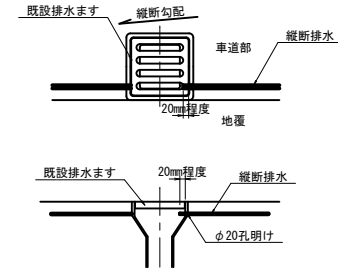
製作数:2個



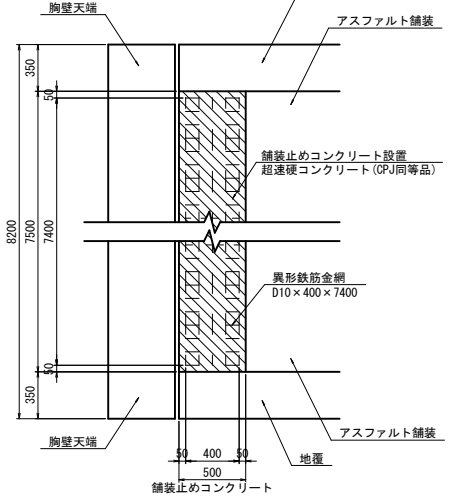
側面図



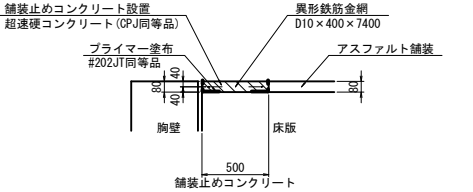
排水ます部取付詳細 S=1:10



平面図



断面図



- <注記>
- 現場施工・製作にあたっては現地計測を行い、寸法の決定を行うこと。
  - コンクリート舗装を切削する際は、床版を削らないように注意して施工すること。
  - 舗装切削前に既設舗装厚を確認し、設計舗装厚と現地が異なる場合は、舗装構成について監督員と協議すること。
  - 分割施工する場合は、塗膜系防水層を重ね合わせて施工すること。
  - 既設舗装撤去後の上面に脆弱な箇所がある場合は、監督員と協議の上、適切に補修した上で舗装を舗装すること。
  - スラブドレインは、□500mm程度の鉄筋探索により既設鉄筋を避け、配置すること。
  - フレキシブルチューブの取付は、排水性を考慮し極端に曲げないように配置すること。
  - 舗装の復旧は排水管取替え工を実施した後にすること。

橋面防水工 数量表

1橋当たり

細 別	規 格	単 位	数 量	備 考
防水層面積	塗膜系防水層(アスファルト加熱型)	m <sup>2</sup>	141	
成形目地材	セロシールSSテープI型同等品	m	52	
縦断排水管	φ18ドレナーステンレス同等品	m	33	
横断排水管	φ18ドレナーステンレス同等品	m	16	
スラブドレイン		箇所	2	
吊り金具		個	2	
エポキシ樹脂	比重1.20、ロス率0.15	kg	0.7	床版厚218mm
ゴムパッキン		個	2	
導水パイプ	フレキシブルチューブφ25(樹脂)	m	2.8	
取付金具	鋼桁用	組	2	
削孔工	φ100×50	m	0.10	
	φ50×130	m	0.34	
鉄筋探索	下向き	m <sup>2</sup>	0.5	

舗装打換え工 数量表

1橋当たり

細 別	規 格	単 位	数 量	備 考
車道舗装	t=40mm 密粒アスコン(13)	m <sup>2</sup>	138	
	t=40mm 密粒アスコン(13)	m <sup>2</sup>	138	
舗装止めコンクリート	CPJ同等品	m <sup>3</sup>	0.6	
異形鉄筋金網	D10 100×100目	kg	66.3	
プライマー	#202JT同等品	kg	7.4	
舗装版とりこわし	t=80mm (コンクリート舗装)	m <sup>2</sup>	138	
		m <sup>3</sup>	11	参考重量25.9t

工 事 名	橋梁補修工事 (R7-2)
工事場所	甲府市 塩部一丁目 地内 外
路 線 名	朝日学校前通り線
図 面 名	上木戸橋 橋面防水工・舗装打換え工図(その2)
縮 尺	図示 図面番号 5
会 社 名	大日コンサルタント株式会社
甲 府 市	

(区画線工)

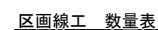
S=1:50



S=1:4

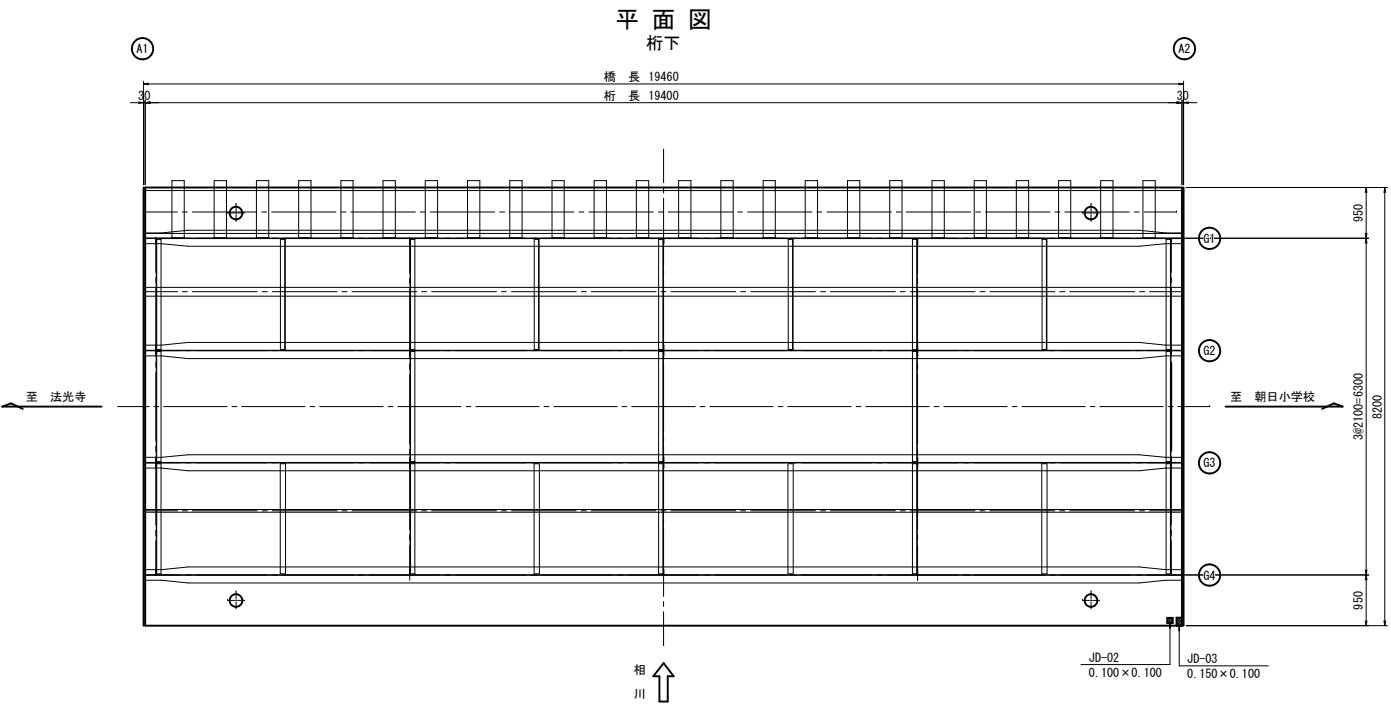
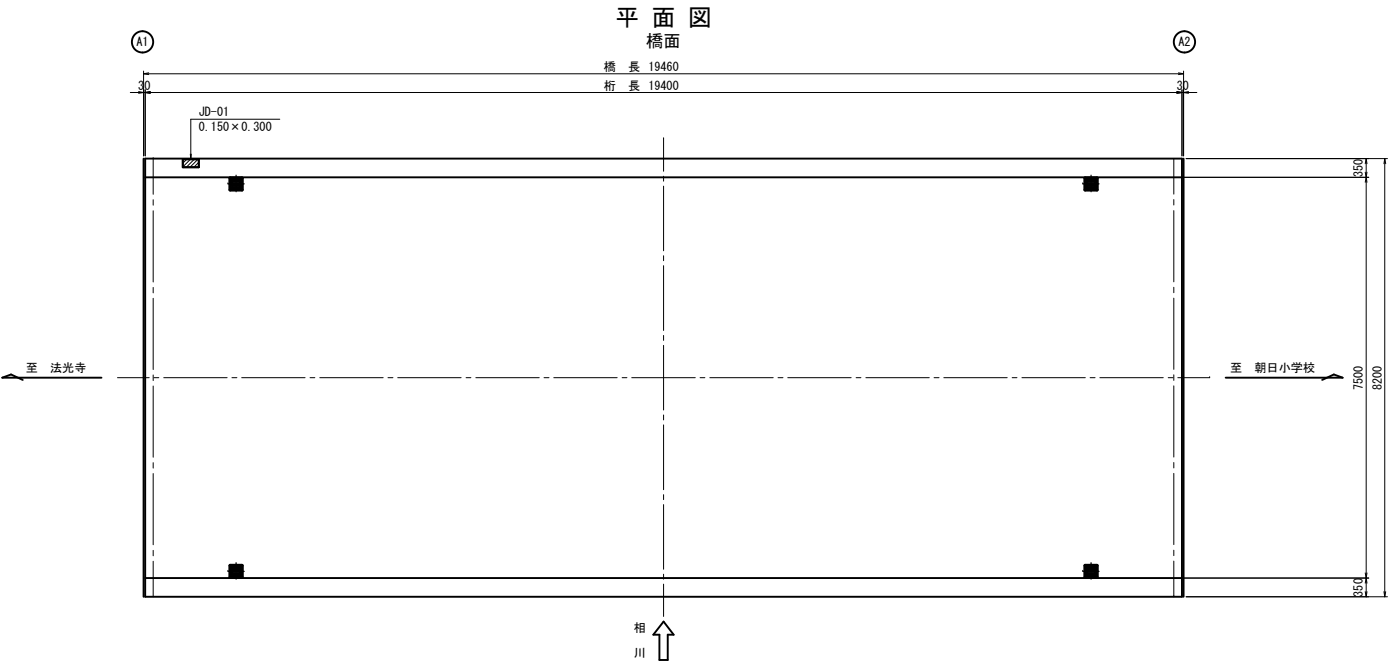
Technical drawing of a panel with the following dimensions and features:

- Overall width: 300
- Channel width: 37.5
- Channel spacing: 75
- Channel depth: 290
- Panel thickness: 2
- Finish: ノンスリップ仕上 (Non-slip finish)
- Material: ポリウレタン樹脂 (Polyurethane resin)

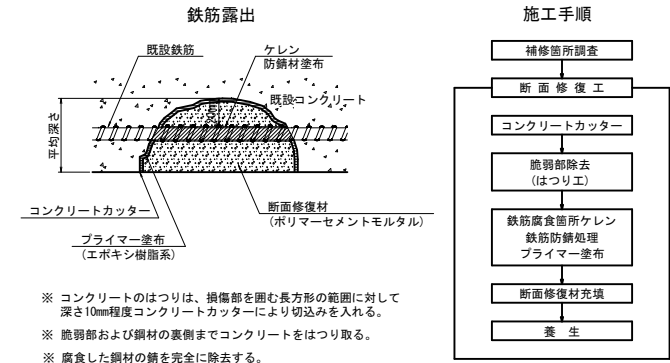


工 事 名	橋梁補修工事 (R7-2)		
工事場所	甲府市 塩部一丁目 地内 外		
路 線 名	朝日学校前通り線		
図 面 名	上戸木橋 橋面防水工・舗装打換え工図 (その3)		
縮 尺	図示	図面番号	6
会 社 名	大日コンサルタント株式会社		
甲 府 市			

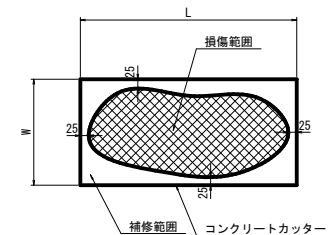
上木戸橋 上部工断面修復工図 S=1:50



断面修復工詳細図(参考)  
(鉄筋ケレン・防錆処理を含む場合)



断面修復範囲図



※ 損傷部より25mm程度の余裕を確保し、5cmラウンドの長方形の範囲に対して断面修復を行う。

断面修復工 数量表

損傷箇所		No.	W×L×平均深さ(m)	V(m3)
地盤	JD-01		0.150×0.300×0.070	0.0032
	JD-02		0.100×0.100×0.070	0.0007
床版	JD-03		0.150×0.100×0.070	0.0011
		施工量合計		0.0050

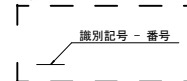
コンクリート殻処理 数量表

損傷箇所	W×L×平均深さ(m)	V(m3)	備考
上部工	施工量合計	0.0050	参考重量 W=0.01t

〈注記〉

- 施工時は、現地寸法を確認のこと。
- 本図以外の箇所と同様の損傷を確認した場合、監督員と協議の上、対策を実施すること。
- 脆弱部は、はつり落とすこと。
- カッター及びはつり作業時は、既設鉄筋等を傷つけないよう注意すること。
- 断面修復の範囲は、「現地調査」等に基づき決定している。施工時は、劣化範囲の進展の可能性があるため劣化状況を確認すること。

旗揚げ凡例

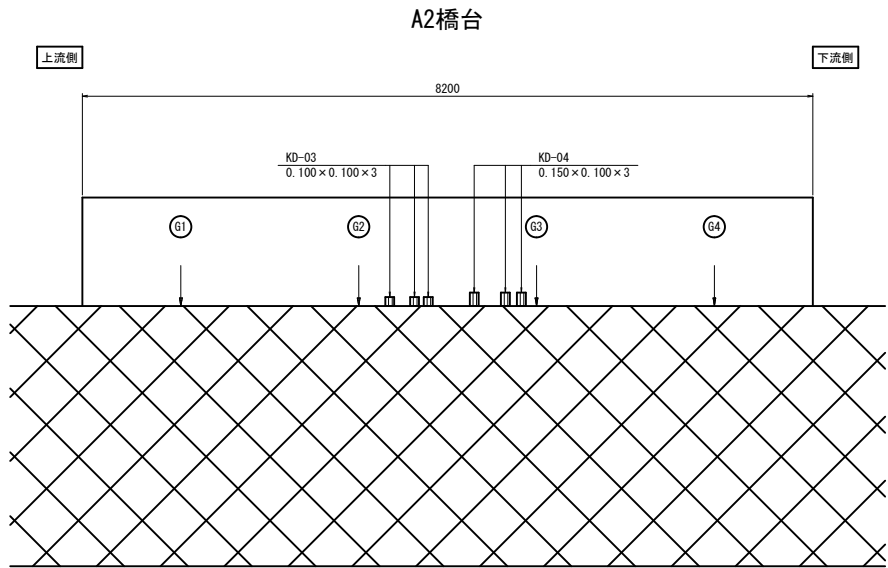
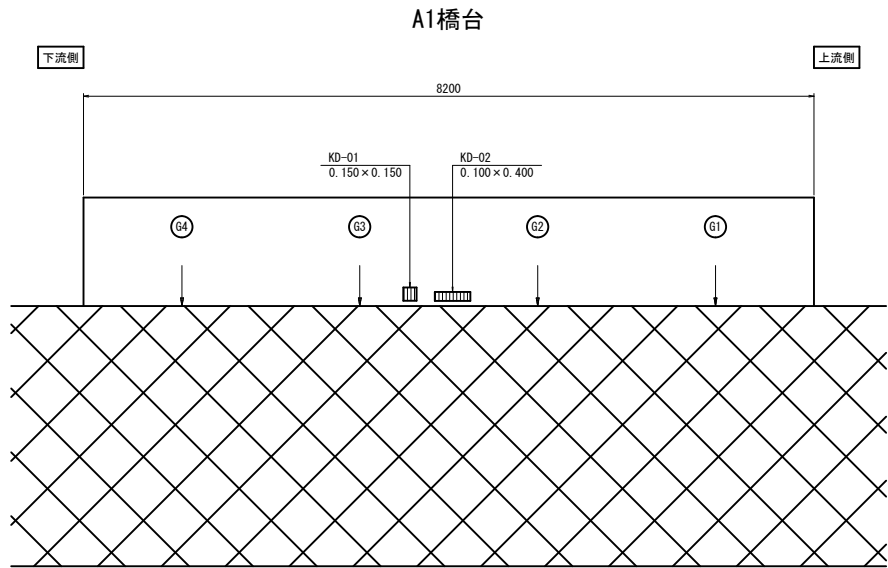


識別記号

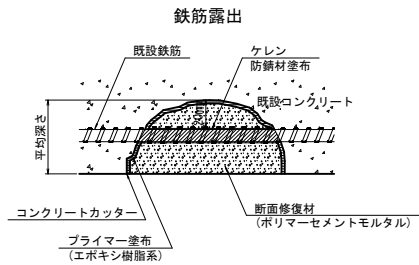
識別記号	施工箇所
JD〇〇-〇〇	上部工

工事名	橋梁補修工事(R7-2)		
工事場所	甲府市 塩部一丁目 地内	外	
路線名	朝日学校前通り線		
図面名	上木戸橋 上部工断面修復工図		
縮尺	図示	図面番号	7
会社名	大日コンサルタント株式会社		
甲	府	市	

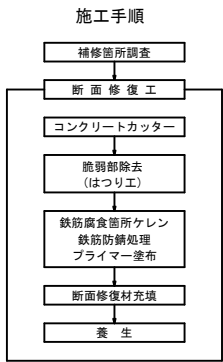
上木戸橋 下部工断面修復工図 S=1:50



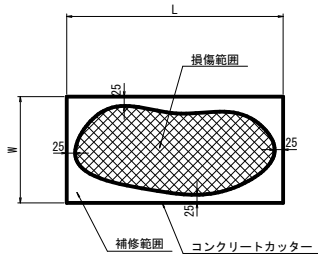
断面修復工詳細図(参考)  
(鉄筋ケレン・防錆処理を含む場合)



- ※ コンクリートのはつりは、損傷部を囲む長方形の範囲に対して深さ10mm程度コンクリートカッターにより切込みを入れる。
- ※ 脆弱部および鋼材の裏側までコンクリートをはつり取る。
- ※ 腐食した鋼材の錆を完全に除去する。



断面修復範囲図



- ※ 損傷部より25mm程度の余裕を確保し、5cmラウンドの長方形の範囲に対して断面修復を行う。

断面修復工 数量表

			1橋当り
損傷箇所	No.	W×L×平均深さ (m)	V (m3)
A1橋台	KD-01	0.150×0.150×0.080	0.0018
	KD-02	0.100×0.400×0.080	0.0032
A2橋台	KD-03	0.100×0.100×0.080×3箇所	0.0024
	KD-04	0.150×0.100×0.080×3箇所	0.0036
施工量合計			0.0110

コンクリート殻処理 数量表

			1橋当り
損傷箇所	W×L×平均深さ (m)	V (m3)	備考
上部工	施工量合計	0.0110	参考重量 W=0.03t

- <注記>
1. 施工時は、現地寸法を確認のこと。
  2. 本図以外の箇所と同様の損傷を確認した場合、監督員と協議の上、対策を実施すること。
  3. 脆弱部は、はつり落とすこと。
  4. カッター及びはつり作業時は、既設鉄筋等を傷つけないよう注意すること。
  5. 断面修復の範囲は、「現地調査」等に基づき決定している。
- 施工時は、劣化範囲の進展の可能性があるため劣化状況を確認すること。

識別記号

識別記号	施工箇所
KD〇〇-00	下部工

旗揚げ凡例

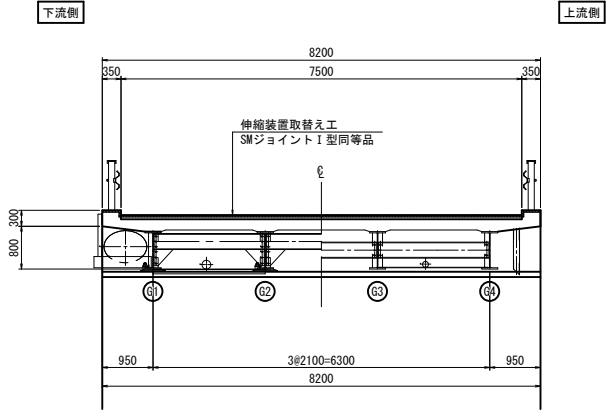
旗揚げ凡例
識別記号 - 番号

工 事 名	橋梁補修工事 (R7-2)
工事場所	甲府市 塩部一丁目 地内 外
路 線 名	朝日学校前通り線
図 面 名	上木戸橋 下部工断面修復工図
縮 尺	図示 図面番号 8
会 社 名	大日コンサルタント株式会社
甲 府 市	

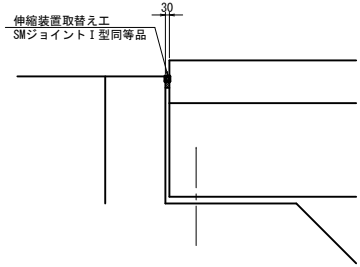


上木戸橋 伸縮装置取替え工図

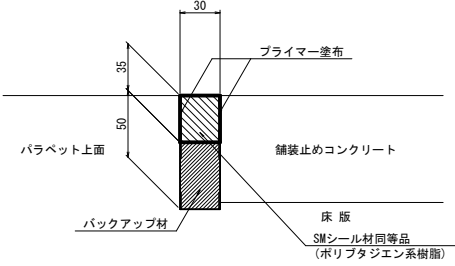
断面図 S=1:50



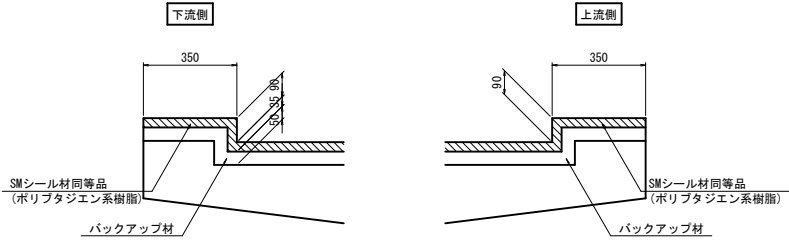
側面図 S=1:20



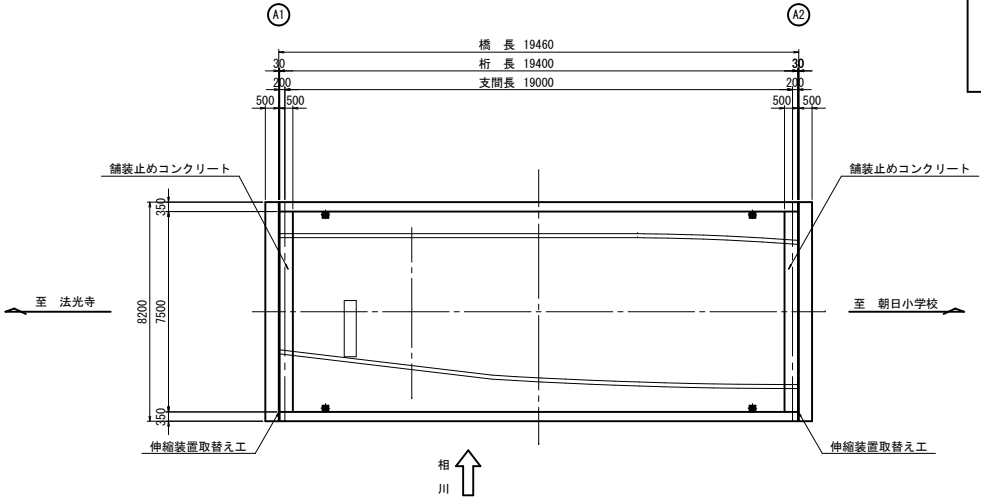
伸縮装置取替え工（橋梁用遊間目地止水工）



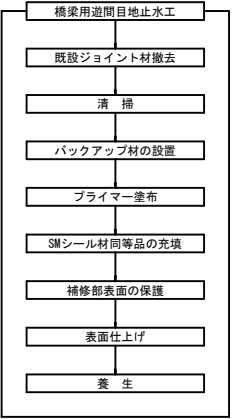
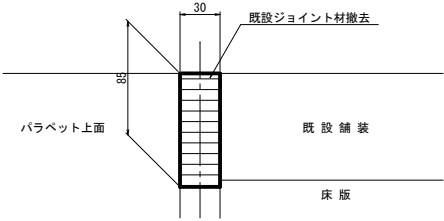
地覆部詳細図 S=1:10



平面図 S=1:100



既設撤去工 S=1:2



伸縮装置取替え工 数量表

名称	品名	単位	数量	備考
補修延長	SMジョイントI型同等品	m	16.8	
SMシール材同等品	ポリブタジエン系樹脂	kg	19.5	
プライマー	専用プライマー	kg	0.2	
バックアップ材		m	16.8	

撤去及び他 数量表

名称	仕様	単位	数量	備考
既設撤去	目地材	m	16.8	

- ＜注記＞
1. 施工に関しては、現地寸法を確認のこと。
  2. 地置立ち上げ部は、SMシール材の垂れ防止のため、型枠を当てながら施工すること。
  3. 地置立ち上げ部は、バックアップ材が露出することの無いようシール材で巻き込みながら仕上げること。

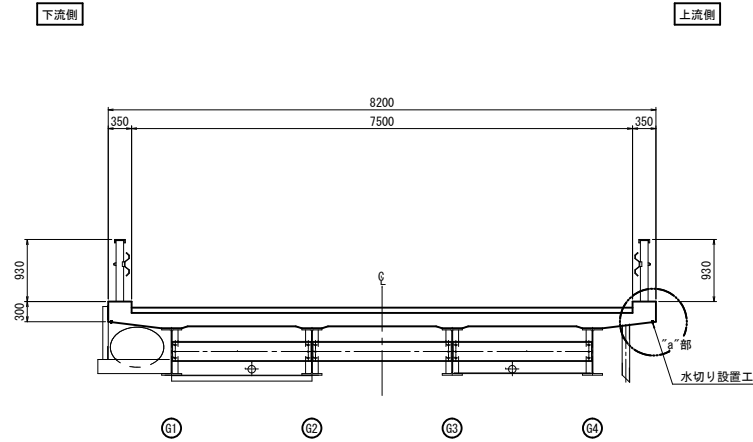
工事名	橋梁補修工事 (R7-2)
工事場所	甲府市 塩部一丁目 地内 外
路線名	朝日学校前通り線
図面名	上木戸橋 伸縮装置取替え工図
縮尺	図示 図面番号 9
会社名	大日コンサルタント株式会社
甲府市	



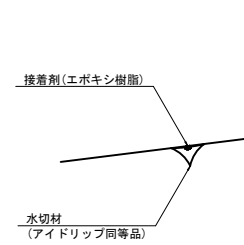


# 上木戸橋 水切り設置工図

断面図 S=1:40

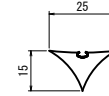


“a”部詳細図 S=1:2

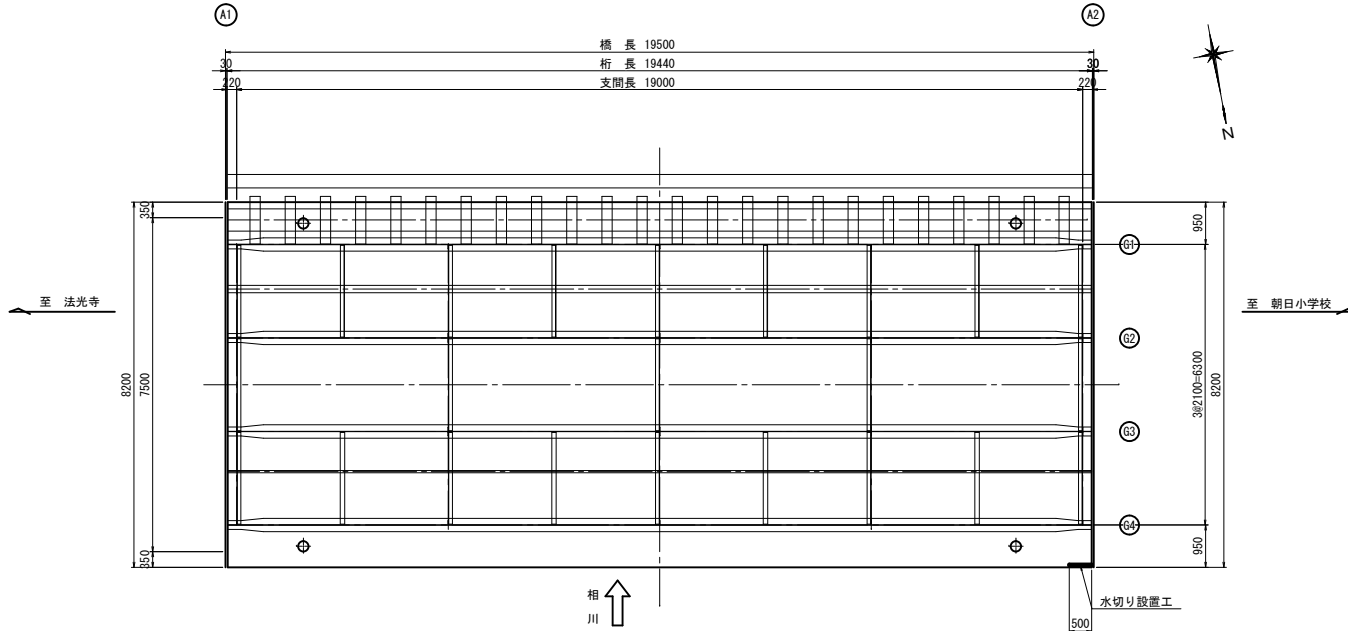


水切材形状図 S=1:1

(アイドリッブ同等品)



位置図 S=1:50



水切り設置工 数量表

項目	規格	単位	数量	摘要
水切材	アイドリッブ同等品	m	0.5	
表面処理		m2	0.01	水洗い

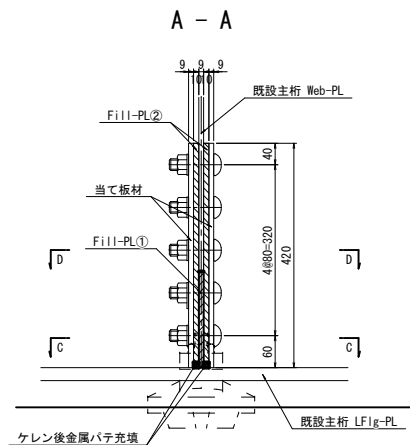
〈注記〉

- 現場施工・製作にあたっては現地計測を行い、寸法の決定を行うこと。
- 水切り設置面は十分に埃等の除去、清掃を行うこと。
- 本施工は断面修復補修後に行うこと。

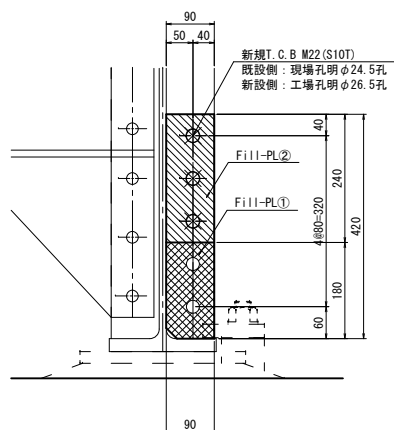
工事名	橋梁補修工事 (R7-2)		
工事場所	甲府市 塩部一丁目 地内 外		
路線名	朝日学校前通り線		
図面名	上木戸橋 水切り設置工図		
縮尺	図示	図面番号	12
会社名	大日コンサルタント株式会社		
	甲	府	市

# 上木戸橋 鋼部材補修工図(その1)

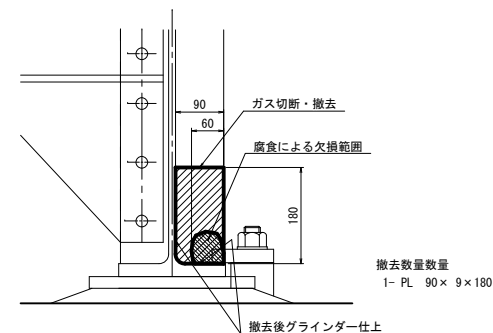
当て板補修詳細図 S=1:5



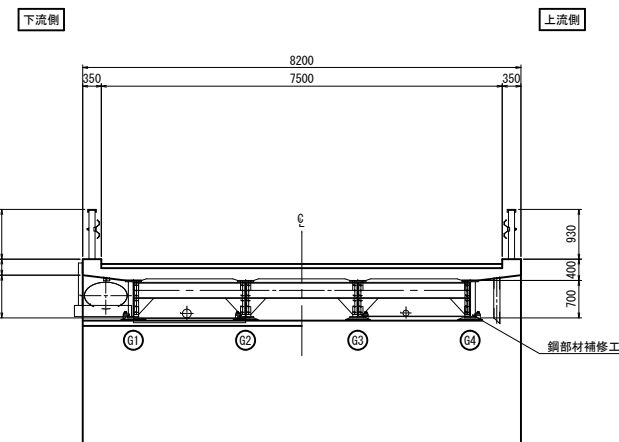
B-B



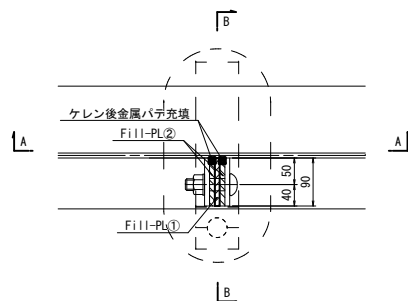
損傷状況及び撤去図 S=1:5



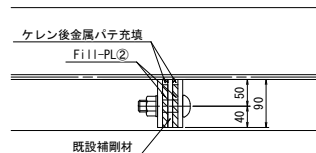
断面図 S=1:50



C-C

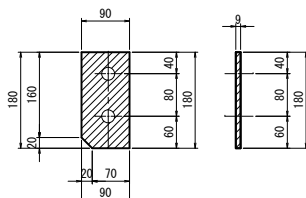


D-D

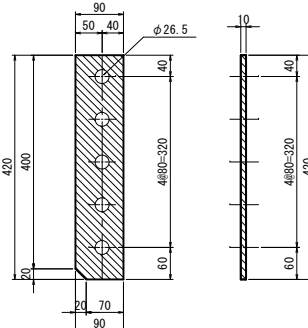


Fill-PL詳細図 S=1:5

Fill-PL①



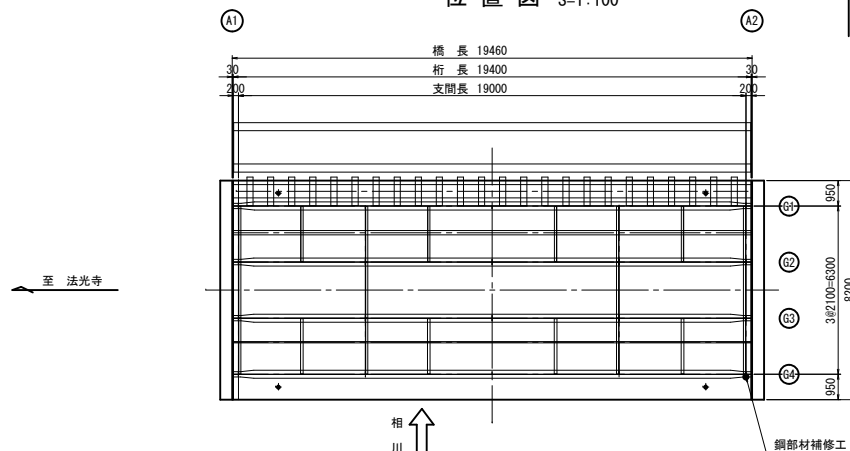
Fill-PL②



1箇所当り数量 (製作数:1箇所)

- 1- PL 90×9×180 (SS400)
- 2- PL 90×10×420 (SS400)
- 2- PL 90×10×420
- 5- T.C.B. M22×85 (S10T)

位置図 S=1:100



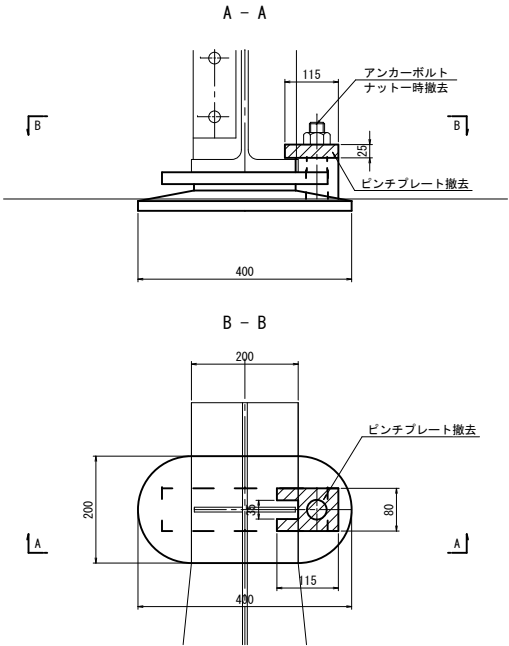
〈注記〉

1. 現場実測後検討し、製作すること。
2. 特記なき材質は、SM400Aとする。
3. \* M22 (S10T) の現場孔明けφ24.5を示す。工場孔明けはφ26.5とする。
4. 補修部材は主桁塗装仕様と同等以上の防錆塗装を施すものとする。
5. 腐食による極度な断面欠損箇所がある場合は、ケレン後金属パテにより整形を行い補修を施す。

工事名	橋梁補修工事 (R7-2)
工事場所	甲府市 塩部一丁目 地内 外
路線名	朝日学校前通り線
図面名	上木戸橋 鋼部材補修工図(その1)
縮尺	図示 図面番号 13
会社名	大日コンサルタント株式会社
甲府市	

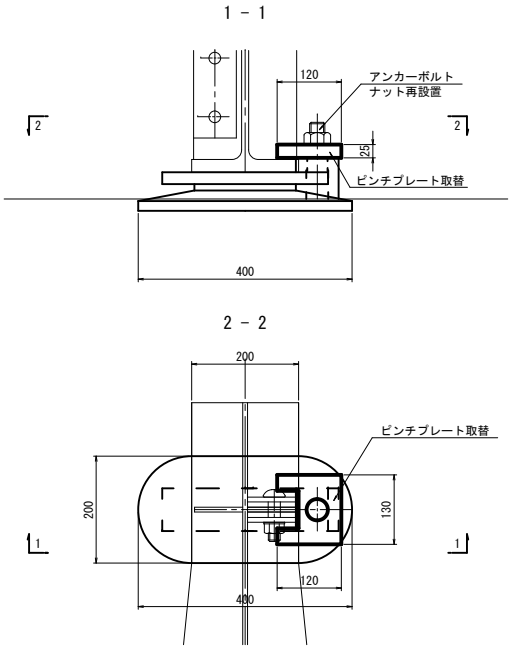
上木戸橋 鋼部材補修工図(その2)

ピンチプレート撤去図

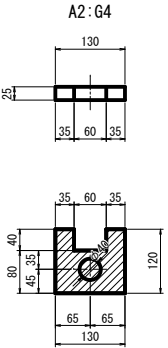


1箇所当り数量 (撤去数:1箇所)  
1- PL 115×25×80 Net85%

ピンチプレート取替図

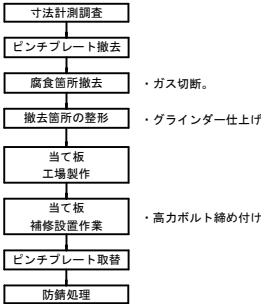


ピンチプレート詳細図

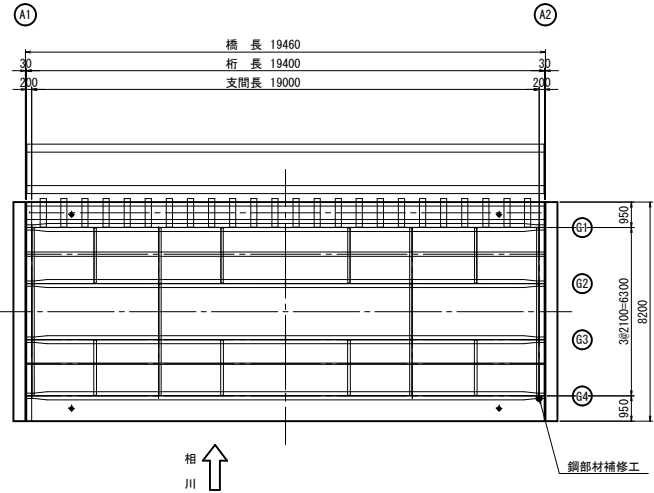


1箇所当り数量 (製作数:1箇所)  
1- PL 120×25×130(SS400) Net85%

施工手順



位置図 S=1:100



鋼部材補修工 数量表

名 称	品 名	単 位	数 量	備 考
鋼材質量	SS400 6mm≦t	kg	10	
	SM400A t≦25mm	kg	6	
トルシア高力ボルト	S10T M22×85	本	5	
現場孔明け	φ24.5	孔	3	
芯出し素地調整	2種ケレン	m2	0.08	
鋼材撤去質量		kg	3	
鋼材切断	ガス切断	m	0.27	

＜注記＞  
1. 現場施工にあたっては現地計測を行い、寸法等を決定すること。  
2. 補修部材は主桁塗装塗替仕様と同等以上の防錆塗装を施すものとする。

工 事 名	橋梁補修工事 (R7-2)
工事場所	甲府市 塩部一丁目 地内 外
路 線 名	朝日学校前通り線
図 面 名	上木戸橋 鋼部材補修工図(その2)
縮 尺	図示 図面番号 14
会 社 名	大日コンサルタント株式会社
甲 府 市	

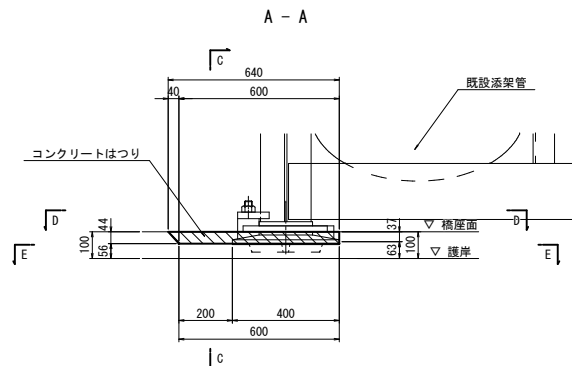
# 上木戸橋 支承補修工図(その1) S=1:6

## 支承機能障害対策工A

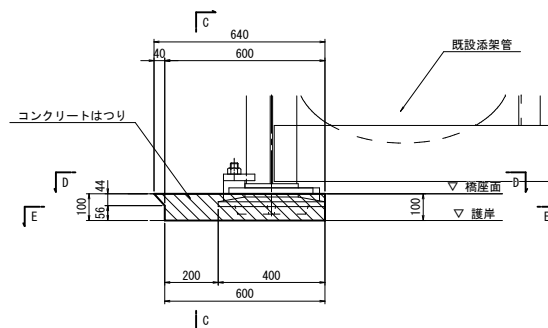
### 既設撤去図

A1 (G1), A2 (G1)

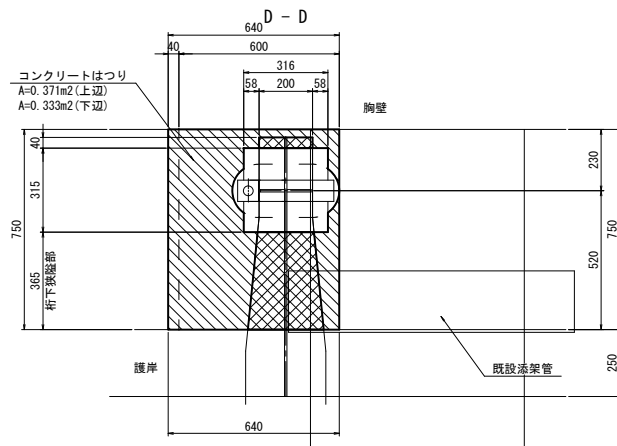
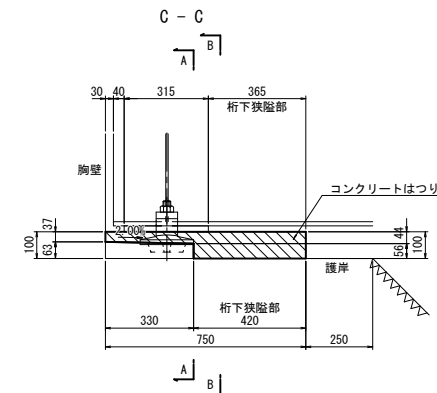
B - B



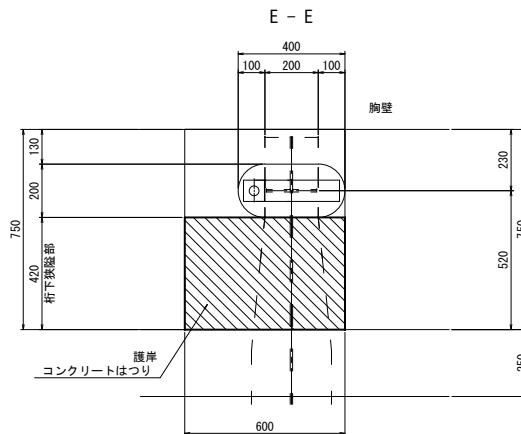
※本図はA1G1を示す。  
A2G1は左右反転とする。



※本図はA1G1を示す。  
A2G1は左右反転とする。

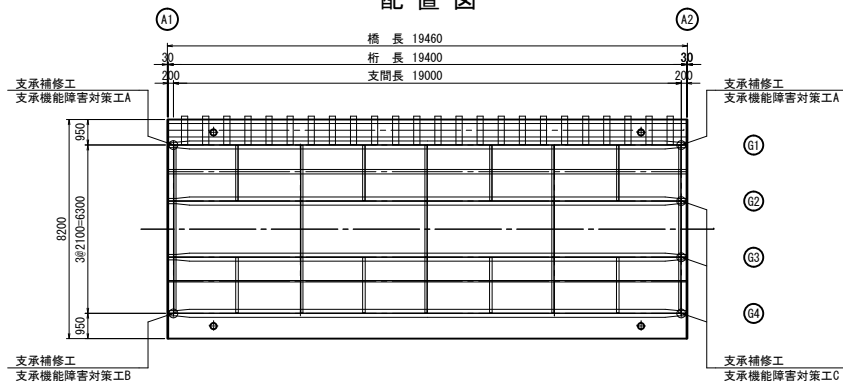


※本図はA1G1を示す。  
A2G1は左右反転とする。



※本図はA1G1を示す。  
A2G1は左右反転とする。

### 配置図



#### 〈注記〉

- 現場施工・製作にあたっては現地計測を行い、寸法の決定を行うこと。
- 鉄筋の材質は、SD345とする。
- コンクリート撤去の際、既設の支承や落橋防止構造を傷つけないように注意してはつること。
- 下管の側面に腐食している場合は、ワイヤーブラシ等で錆を落とし、防錆スプレー等を塗布すること。
- コンクリート撤去時は、鉄筋探索を行い、既設鉄筋の位置を把握した後に、既設鉄筋を傷つけないよう注意して施工すること。
- 桁下狭隙部等、機械によるはつりが困難な箇所は、手はつりを行い、可能な限り既設のコンクリートを撤去すること。
- はつり作業を行った箇所は、無収縮モルタル等で鉄筋被りの確保を行った上で切削面を平滑にすること。

工 事 名	橋梁補修工事 (R7-2)		
工事場所	甲府市 塩部一丁目 地内 外		
路 線 名	朝日学校前通り線		
図 面 名	上木戸橋 支承補修工図(その1)		
縮 尺	図示	図面番号	15
会 社 名	大日コンサルタント株式会社		
甲 府 市			

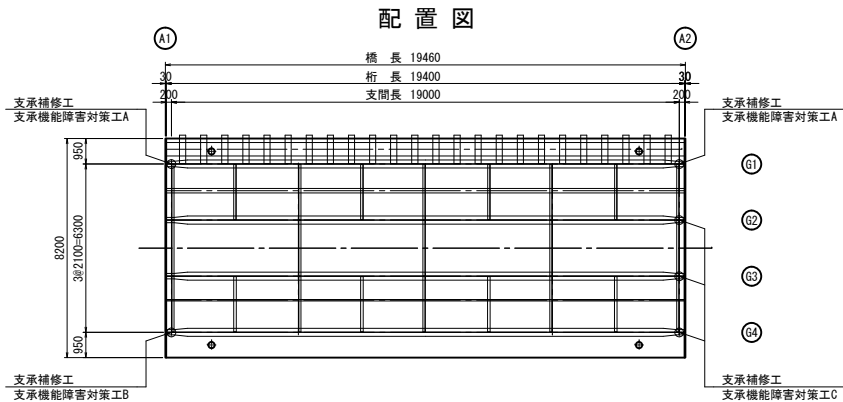
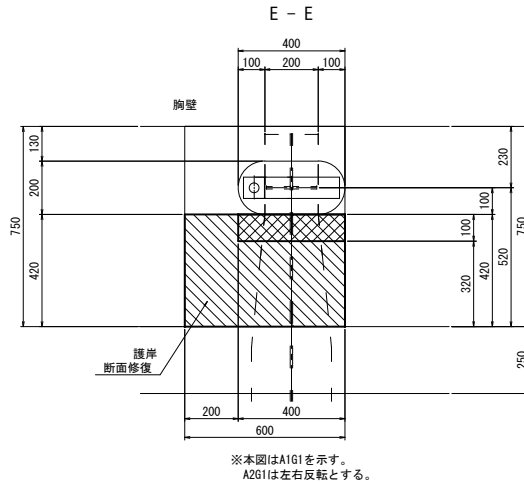
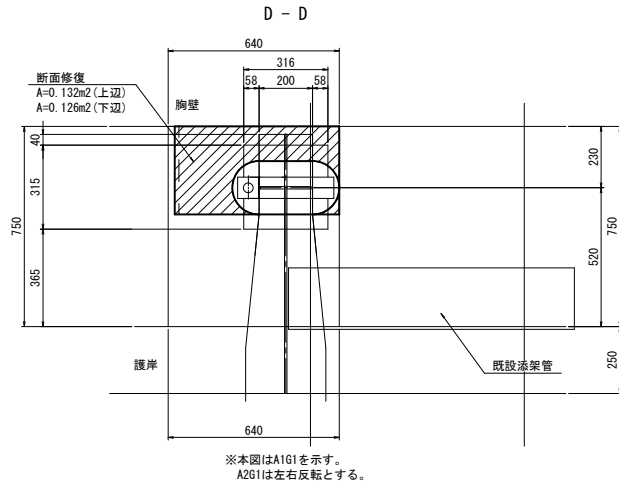
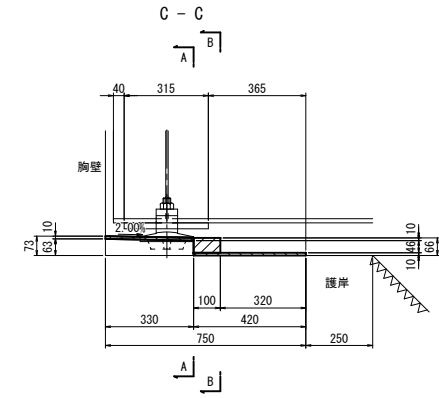
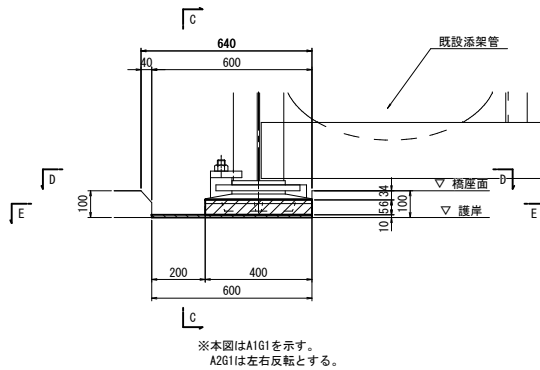
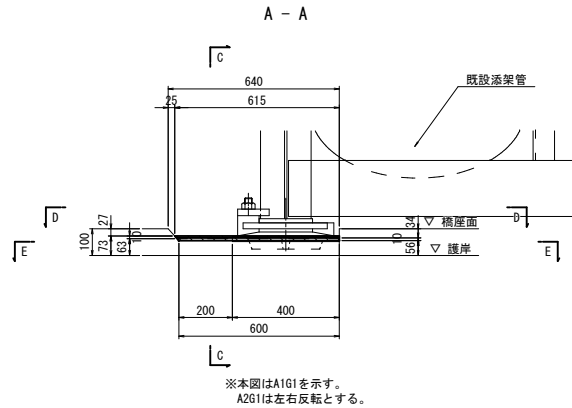
# 上木戸橋 支承補修工図(その2) S=1:6

## 支承機能障害対策工A

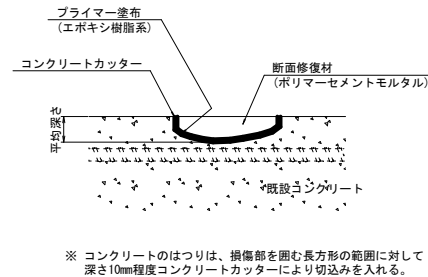
### 復旧図

A1 (G1), A2 (G1)

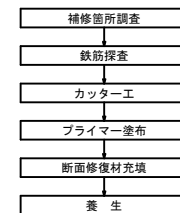
B - B



## 断面修復詳細図(参考)



## 施工手順



## 〈注記〉

- 現場施工・製作にあたっては現地計測を行い、寸法の決定を行うこと。
- 鉄筋の材質は、SD345とする。
- コンクリート撤去の際、既設の支承や落橋防止構造を傷つけないように注意してはつこと。
- 下着の側面が腐食している場合は、ワイヤーブラシ等で錆を落とし、防錆スプレー等を塗布すること。
- コンクリート撤去時は、鉄筋探査を行い、既設鉄筋の位置を把握した後に、既設鉄筋を傷つけないよう注意して施工すること。
- 桁下狹隘部等、機械によるはつりが困難な箇所は、手はつりを行い、可能な限り既設のコンクリートを撤去すること。
- はつり作業を行った箇所は、無収縮モルタル等で鉄筋被りの確保を行った上で切削面を平滑にすること。

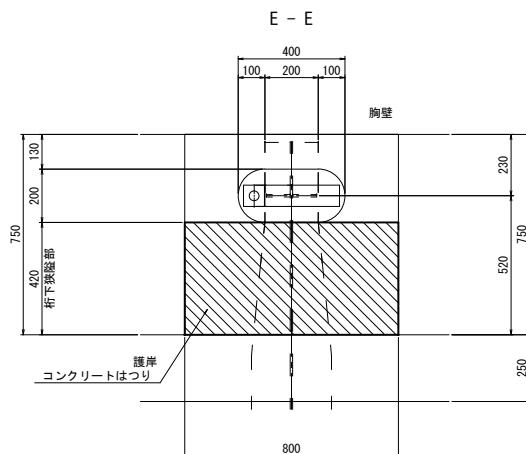
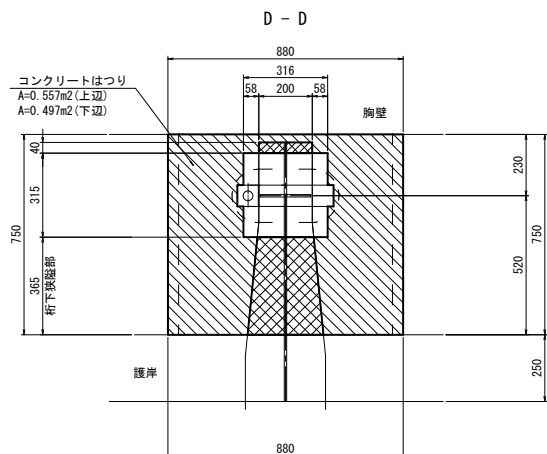
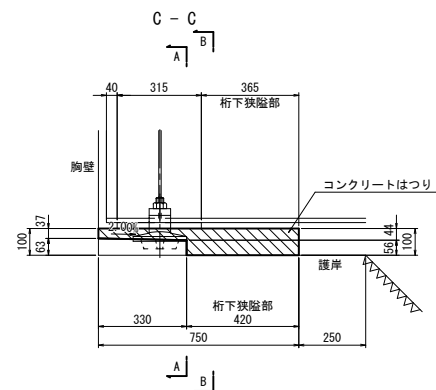
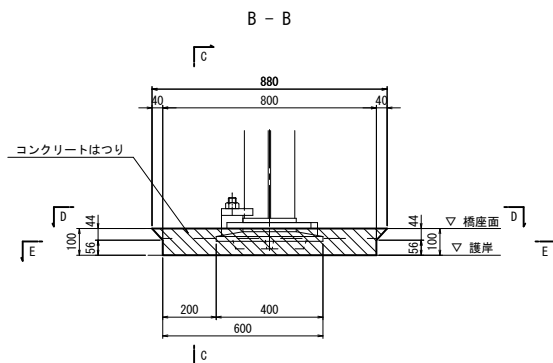
工 事 名	橋梁補修工事 (R7-2)		
工事場所	甲府市 塩部一丁目 地内 外		
路 線 名	朝日学校前通り線		
図 面 名	上木戸橋 支承補修工図(その2)		
縮 尺	図示	図面番号	16
会 社 名	大日コンサルタント株式会社		
	甲	府	市



S=1 : 6

既設撤去図

D D



配置図

橋長 19460  
桁長 19400  
支間長 19000

A1 A2

G1 G2 G3 G4

支承補修工  
支承機能障害対策工 A

支承補修工  
支承機能障害対策工 C

1. 現場施工・製作にあたっては現地計測を行い、寸法の規定を行うこと。
2. 鉄筋の材質は、SD345とする。
3. コークリュウ除去の際、既設の支保や落橋防止構造を傷めないよう注意しなくてはすること。
4. 下の側の側面が直露している場合は、ワイヤーブラシ等で錆を落とし、防錆スプレー等を塗布すること。
5. コークリュウ除去時は、鉄筋探索を行い、既設鉄筋の位置を把握した後に、既設鉄筋を傷つけないよう注意して施工すること。
6. 桁・梁端部等、機械によるやりくり困難な箇所は、手作業で行い、可能な限り既設のコンクリートを撤去すること。
7. はつ作業を行った箇所は、無収縮セメント等で鉄筋露りの確保を行った上で切削面を平滑にすること。

工 事 名	橋梁補修工事(R7-2)		
工事場所	甲府市 塩部一丁目 地内 外		
路 線 名	朝日学校前通り線		
図 面 名	上木戸橋 支承補修工図(その3)		
縮 尺	図示	図面番号	17
会 社 名	大日コンサルタント株式会社		
	甲	府	市

S=1 : 6

復旧図

B - B



$A=0.203\text{m}^2$  (上边)



一

## 配置图



桁長 19400

---

支援補修工  
 支援機能障害対策工A

支援補修工  
 支援機能障害対策工B

1994, 1995, 1996, 1997, 1998, 1999, 2000, 2001, 2002, 2003, 2004, 2005, 2006, 2007, 2008, 2009, 2010, 2011, 2012, 2013, 2014, 2015, 2016, 2017, 2018, 2019, 2020, 2021, 2022, 2023, 2024, 2025, 2026, 2027, 2028, 2029, 2030, 2031, 2032, 2033, 2034, 2035, 2036, 2037, 2038, 2039, 2040, 2041, 2042, 2043, 2044, 2045, 2046, 2047, 2048, 2049, 2050, 2051, 2052, 2053, 2054, 2055, 2056, 2057, 2058, 2059, 2060, 2061, 2062, 2063, 2064, 2065, 2066, 2067, 2068, 2069, 2070, 2071, 2072, 2073, 2074, 2075, 2076, 2077, 2078, 2079, 2080, 2081, 2082, 2083, 2084, 2085, 2086, 2087, 2088, 2089, 2090, 2091, 2092, 2093, 2094, 2095, 2096, 2097, 2098, 2099, 2100, 2101, 2102, 2103, 2104, 2105, 2106, 2107, 2108, 2109, 2110, 2111, 2112, 2113, 2114, 2115, 2116, 2117, 2118, 2119, 2120, 2121, 2122, 2123, 2124, 2125, 2126, 2127, 2128, 2129, 2130, 2131, 2132, 2133, 2134, 2135, 2136, 2137, 2138, 2139, 2140, 2141, 2142, 2143, 2144, 2145, 2146, 2147, 2148, 2149, 2150, 2151, 2152, 2153, 2154, 2155, 2156, 2157, 2158, 2159, 2160, 2161, 2162, 2163, 2164, 2165, 2166, 2167, 2168, 2169, 2170, 2171, 2172, 2173, 2174, 2175, 2176, 2177, 2178, 2179, 2180, 2181, 2182, 2183, 2184, 2185, 2186, 2187, 2188, 2189, 2190, 2191, 2192, 2193, 2194, 2195, 2196, 2197, 2198, 2199, 2200, 2201, 2202, 2203, 2204, 2205, 2206, 2207, 2208, 2209, 2210, 2211, 2212, 2213, 2214, 2215, 2216, 2217, 2218, 2219, 2220, 2221, 2222, 2223, 2224, 2225, 2226, 2227, 2228, 2229, 2230, 2231, 2232, 2233, 2234, 2235, 2236, 2237, 2238, 2239, 2240, 2241, 2242, 2243, 2244, 2245, 2246, 2247, 2248, 2249, 2250, 2251, 2252, 2253, 2254, 2255, 2256, 2257, 2258, 2259, 2260, 2261, 2262, 2263, 2264, 2265, 2266, 2267, 2268, 2269, 2270, 2271, 2272, 2273, 2274, 2275, 2276, 2277, 2278, 2279, 2280, 2281, 2282, 2283, 2284, 2285, 2286, 2287, 2288, 2289, 2290, 2291, 2292, 2293, 2294, 2295, 2296, 2297, 2298, 2299, 2300, 2301, 2302, 2303, 2304, 2305, 2306, 2307, 2308, 2309, 2310, 2311, 2312, 2313, 2314, 2315, 2316, 2317, 2318, 2319, 2320, 2321, 2322, 2323, 2324, 2325, 2326, 2327, 2328, 2329, 2330, 2331, 2332, 2333, 2334, 2335, 2336, 2337, 2338, 2339, 2340, 2341, 2342, 2343, 2344, 2345, 2346, 2347, 2348, 2349, 2350, 2351, 2352, 2353, 2354, 2355, 2356, 2357, 2358, 2359, 2360, 2361, 2362, 2363, 2364, 2365, 2366, 2367, 2368, 2369, 2370, 2371, 2372, 2373, 2374, 2375, 2376, 2377, 2378, 2379, 2380, 2381, 2382, 2383, 2384, 2385, 2386, 2387, 2388, 2389, 2390, 2391, 2392, 2393, 2394, 2395, 2396, 2397, 2398, 2399, 2400, 2401, 2402, 2403, 2404, 2405, 2406, 2407, 2408, 2409, 2410, 2411, 2412, 2413, 2414, 2415, 2416, 2417, 2418, 2419, 2420, 2421, 2422, 2423, 2424, 2425, 2426, 2427, 2428, 2429, 2430, 2431, 2432, 2433, 2434, 2435, 2436, 2437, 2438, 2439, 2440, 2441, 2442, 2443, 2444, 2445, 2446, 2447, 2448, 2449, 2450, 2451, 2452, 2453, 2454, 2455, 2456, 2457, 2458, 2459, 2460, 2461, 2462, 2463, 2464, 2465, 2466, 2467, 2468, 2469, 2470, 2471, 2472, 2473, 2474, 2475, 2476, 2477, 2478, 2479, 2480, 2481, 2482, 2483, 2484, 2485, 2486, 2487, 2488, 2489, 2490, 2491, 2492, 2493, 2494, 2495, 2496, 2497, 2498, 2499, 2500, 2501, 2502, 2503, 2504, 2505, 2506, 2507, 2508, 2509, 2510, 2511, 2512, 2513, 2514, 2515, 2516, 2517, 2518, 2519, 2520, 2521, 2522, 2523, 2524, 2525, 2526, 2527, 2528, 2529, 2530, 2531, 2532, 2533, 2534, 2535, 2536, 2537, 2538, 2539, 2540, 2541, 2542, 2543, 2544, 2545, 2546, 2547, 2548, 2549, 2550, 2551, 2552, 2553, 2554, 2555, 2556, 2557, 2558, 2559, 2560, 2561, 2562, 2563, 2564, 2565, 2566, 2567, 2568, 2569, 2570, 2571, 2572, 2573, 2574, 2575, 2576, 2577, 2578, 2579, 2580, 2581, 2582, 2583, 2584, 2585, 2586, 2587, 2588, 2589, 2590, 2591, 2592, 2593, 2594, 2595, 2596, 2597, 2598, 2599, 2600, 2601, 2602, 2603, 2604, 2605, 2606, 2607, 2608, 2609, 2610, 2611, 2612, 2613, 2614, 2615, 2616, 2617, 2618, 2619, 2620, 2621, 2622, 2623, 2624, 2625, 2626, 2627, 2628, 2629, 2630, 2631, 2632, 2633, 2634, 2635, 2636, 2637, 2638, 2639, 2640, 2641, 2642, 2643, 2644, 2645, 2646, 2647, 2648, 2649, 2650, 2651, 2652, 2653, 2654, 2655, 2656, 2657, 2658, 2659, 2660, 2661, 2662, 2663, 2664, 2665, 2666, 2667, 2668, 2669, 2670, 2671, 2672, 2673, 2674, 2675, 26

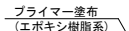
支援補修工  
 支援機能障害対策工A

[illegible]

支援補修工  
 支援機能障害対策工C

2000

## 断面修復詳細図(参考)



平均

断面修復材  
(ポリマーセメントモルタル)

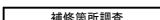
(ポリマーセグメントモデル)

$\frac{1}{2} \pi \frac{1}{2} \pi \frac{1}{2} \pi \frac{1}{2} \pi \frac{1}{2} \pi \frac{1}{2} \pi \frac{1}{2} \pi$   
 $\frac{1}{2} \pi \frac{1}{2} \pi \frac{1}{2} \pi \frac{1}{2} \pi \frac{1}{2} \pi \frac{1}{2} \pi \frac{1}{2} \pi$

※既設コンクリート

※ コンクリートのはつりは、損傷部を囲む長方形の範囲に対して、深さ10mm程度コンクリートカッターにより切込みを入れる。

## 施工手順



飲朋沐直	
------	--

カ	ナ	テ	エ

--	--

---

〈注記〉

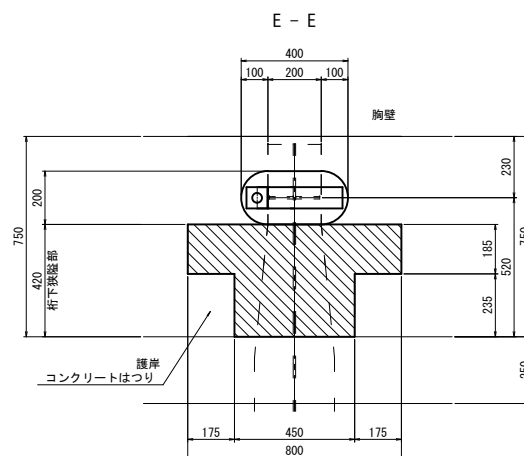
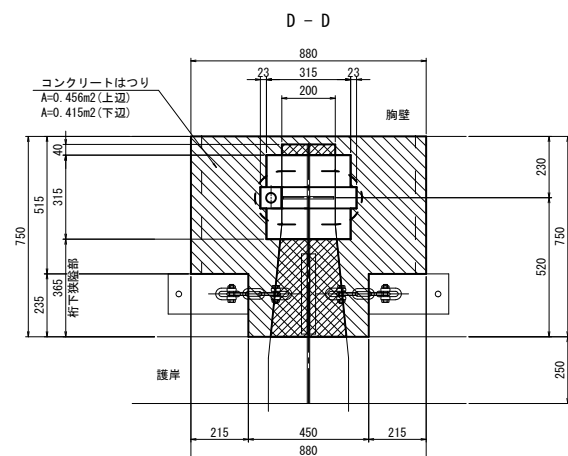
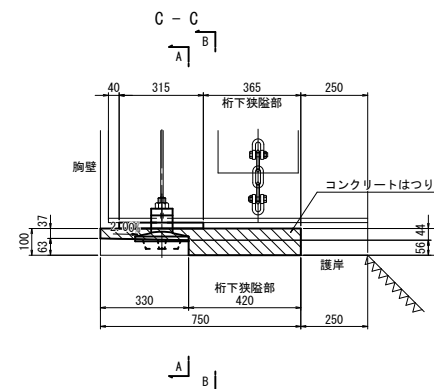
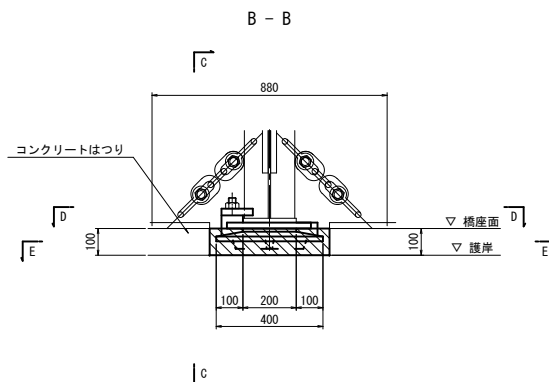
- 1 現場施工・製作にあたっては現地計測を行い、寸法の決定を行うこと。
- 2 鉄筋の材質は、SD345とする。
- 3 コンクリート浇筑の際、既設の支床や落橋防止構を傷つけないよう注意しなくてはならないこと。
- 4 下管の側面が露出している場合は、ワイヤーブラシ等で錆を落し、防錆スプレー等を塗布すること。
- 5 コンクリート浇筑時は、鉄筋探査を行い、既設鉄筋の位置と施工後に、既設鉄筋を傷つけないよう注意して施工すること。
- 6 桁下鉄筋部等、機械による既設が困難な箇所は、手作業を行い、可能な限り既設のコンクリート撤去すること。
- 7 及び作業を行った箇所は、無収縮モルタル等で鉄筋部の確保を行った上で切削面を平滑にすること。

工 事 名	橋梁補修工事 (R7-2)		
工事場所	甲府市 塩部一丁目 地内 外		
路 線 名	朝日学校前通り線		
図 面 名	上木戸橋 支承補修工図 (その4)		
縮 尺	図示	図面番号	18
会 社 名	大日コンサルタント株式会社		

S=1:6

既設撤去図

B - B



Technical drawing of a 4-level metal shelving unit. The drawing shows a side view with dimensions: total length 19460, shelf length 19400, and shelf spacing 19000. The unit has four levels and is supported by a base. Callouts A1 and A2 are at the top corners, and B1, B2, B3, and B4 are on the right side, indicating repair points. Text labels include '支承销修工' (Support pin repair work) and '支承销機能障害対策工' (Support pin function failure countermeasure work).

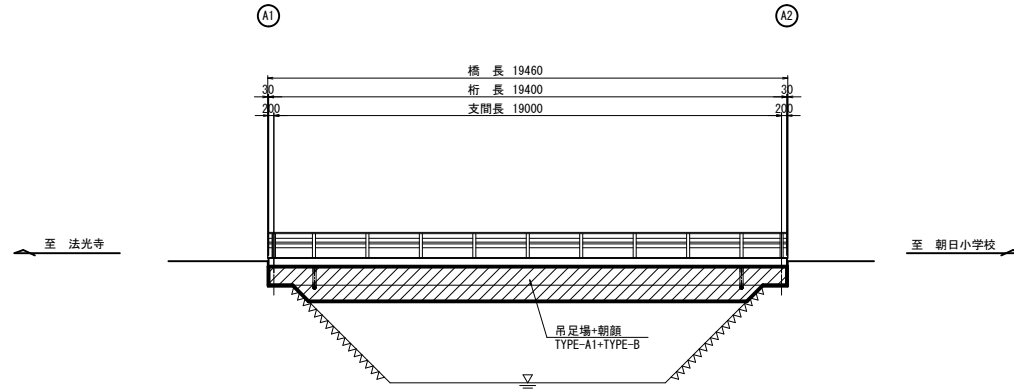
- 1 現場掘削・製作にあたっては現地計測を行い、寸法の決定を行うこと。
- 2 鉄筋の材質は、SD345とする。
- 3 コーキングはコンクリート、既設鉄筋の支保や落橋防止構造を傷つけないよう注意してはつること。
- 4 下管の掘削が腐食している場合は、ワイヤーブラシ等で鋼を露出させ、防錆スプレーを塗布すること。
- 5 コンクリート掘削時は、鉄筋探査を行い、既設鉄筋の位置を把握した後、既設鉄筋を傷つけないよう注意して施工すること。
- 6 下伏鉄筋部等、機械によるはり及び既設面筋所は、手作業を行い、可能な限り既設のコンクリートを撤去すること。
- 7 はり制作を行った箇所は、無収縮エポキシ等で鉄筋接りの確保を行った上で切面端を平滑にすること。

工 事 名	橋梁補修工事 (R7-2)		
工事場所	甲府市 塩部一丁目 地内 外		
路 線 名	朝日学校前通り線		
図 面 名	上木戸橋 支承補修工図 (その5)		
縮 尺	図示	図面番号	19
会 社 名	大日コンサルタント株式会社		
	甲	府	市

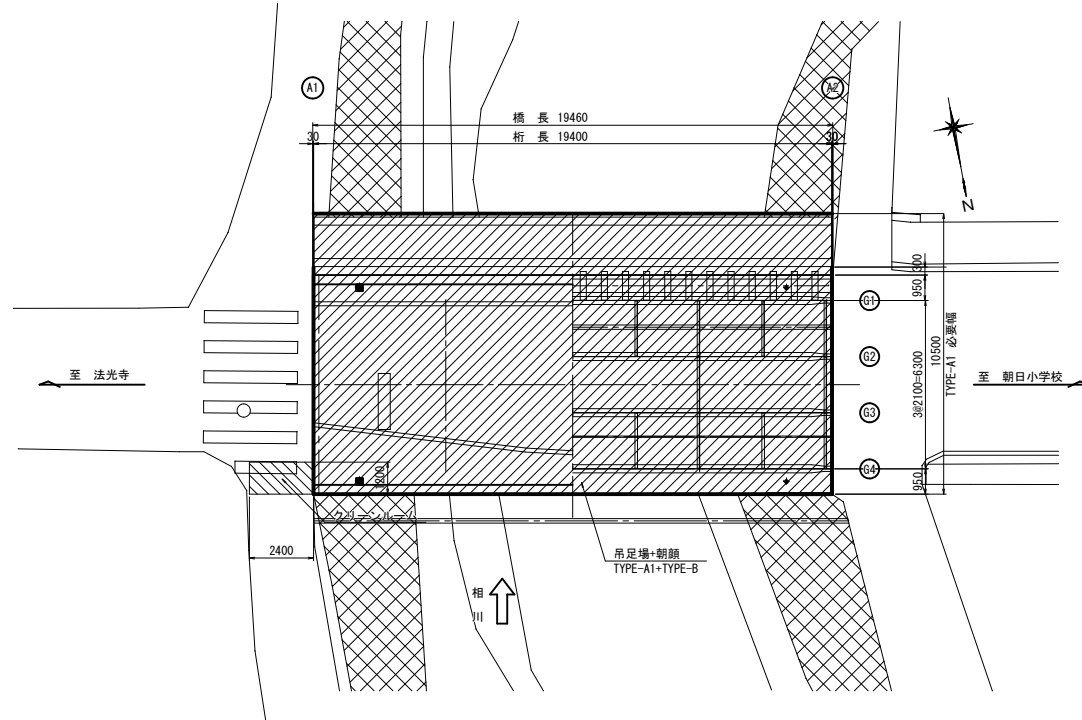


# 上木戸橋 補修用足場工図(参考図)

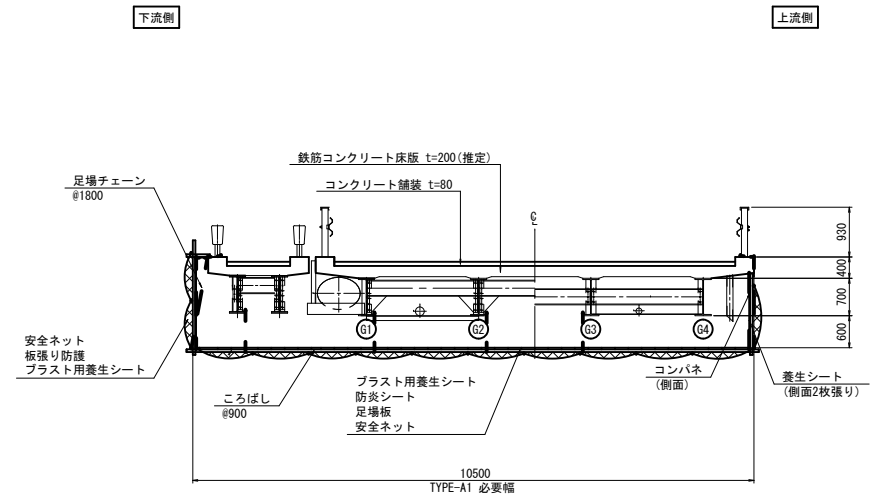
側面図 S=1:100



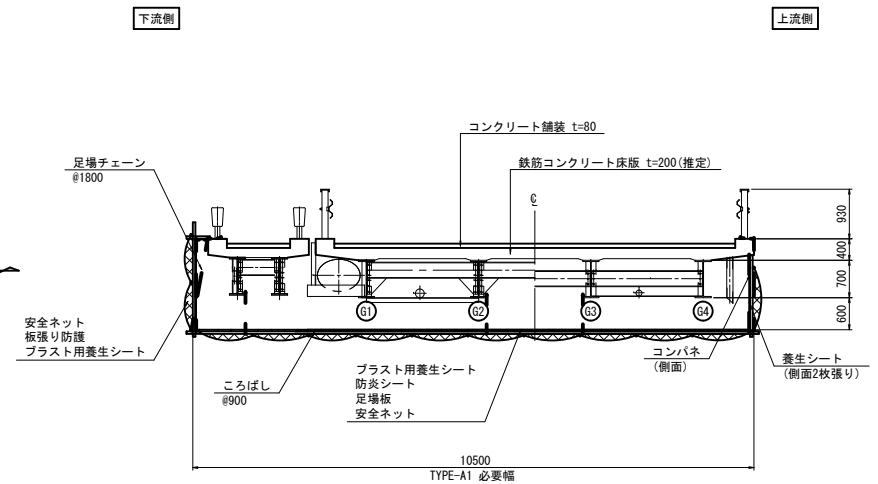
平面図 S=1:100



断面図 S=1:50



標準部 S=1:50



## <注記>

1. 足場工の設置は「橋梁架設工事の積算(令和7年度版)」に準拠している。
2. 施工に際しては、必要に応じて強度計算を行い、適切な部材配置を行うこと。
3. 剥離作業は「労働安全衛生法」「鉛中毒予防規則」「特定化学物質障害予防規則」に基づいて行うこと。
4. 剥離作業や塗装塗替時においては、近隣住民と河川への影響に留意すること。(シート張り防護工・集塵機設置による対策等)
5. 作業者の人体への影響に留意すること。(呼吸用保護具・保護衣等の使用)

工事名	橋梁補修工事(R7-2)		
工事場所	甲府市 塩部一丁目 地内 外		
路線名	朝日学校前通り線		
図面名	上木戸橋 補修用足場工図(参考図)		
縮尺	図示	図面番号	21
会社名	大日コンサルタント株式会社		
甲	府	市	